

もっと知りたい・伝えたい ふるさと氷見の今年の仕事 お金の使われ方

令和8年度
わかりやすい予算書



ひみ花プロジェクト
(加納町 でぐらガーデン)

氷見市

発行にあたって

令和8年度予算は、能登半島地震からの復旧復興を最優先に進めるとともに、その復興を単なる原状回復にとどめず、新しいステージの「氷見」へと進む力に変えていくため、本市の再生に向けた投資を本格的に実施する、いわば「氷見の再生始動予算」としました。

本書を通して、氷見市の財政や予算に興味をもっていただき、本市が取り組む施策や事業を少しでも身近に感じていただければ幸いです。

目次

I 当初予算・財政の状況

- Q1 令和8年度予算の概要は？
- Q2 氷見市の歳入予算はどうなっていますか
- Q3 氷見市の歳出予算はどうなっていますか
- Q4 氷見市民”1人あたり”どれだけの歳出予算がありますか？
- Q5 氷見市の財政の現状は？
- Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？
個別事業の紹介の見方

II 当初予算の重点事業(継続分を除く)

1 能登半島地震からの復興加速

【被災者・被災事業者への支援】

被災者定住支援事業費(能登半島地震災害関連)	P19
復興まちづくり推進事業費(能登半島地震災害関連)	P19
被災者見守り・相談支援事業費(能登半島地震災害関連)	P19
小規模事業者設備投資促進補助金(能登半島地震災害関連)	P20
観光振興事業費(能登半島地震災害関連)	P20
専門家活用支援事業費(能登半島地震災害関連)	P20
安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費	P21
被災住宅応急支援事業費(能登半島地震災害関連)	P21
液状化対策推進事業費(能登半島地震災害関連)	P21

【社会を支える公共インフラ等の災害復旧】

社会を支える公共インフラ等の災害復旧	P22
--------------------	-----

【防災・減災対策の充実】

防災行政無線整備事業費	P22
中長期派遣職員受入費(能登半島地震災害関連)	P22
個別避難計画作成事業費	P23
老朽管更新事業[水道事業会計]	P23

2 活力とにぎわいのある「ひみ」の創造

(1) 未来づくり

【こどもまんなか社会の実現】

保育補助者雇用強化事業費	P24
乳児等通園支援事業費	P24
児童育成支援拠点事業費	P24
子育て家庭支援給付金支給事業費	P25
こどもの遊び場等環境整備推進事業費	P25
放課後児童対策事業費<小規模クラブ及び開設延長対応補助分>	P25
予防接種事業費<RSウイルス予防接種分>	P26
妊産婦健康診査事業費<遠方施設利用助成分>	P26
学校給食支援事業費<支援拡大分>	P26
学びの機会支援事業費<校内教育支援センター拡充分>	P27

【教育の振興】

小・中学校空調設備整備事業費	P27
小・中学校ICT環境整備事業費<AI学習ドリル導入分>	P27
豊かな読書環境推進事業費	P28

【文化・スポーツの振興】

地域活力創造支援事業費<獅子舞保存継承分>	P28
獅子舞魅力発信事業費<獅子舞体験会開催分>	P28
氷見シーサイドマラソン大会実施事業費	P29
ふれあいスポーツセンター長寿命化改修事業費	P29
教育文化センター機能強化推進事業費	P29

【共生社会の実現】

アンコンシャス・バイアス解消推進事業費<アクションプラン策定分>	P30
生活困窮者自立支援事業費<ひきこもり支援ステーション分>	P30
若者・女性のキャリアアップ支援事業費<キャリアアップ支援分>	P30
若者・女性が活躍する企業づくり支援事業費<女性活躍等認定制度取得支援分>	P31
道の駅氷見管理事業費<障がい者等用駐車場整備分>	P31

(2) 地域づくり

【防災・減災対策の充実】

除雪DX推進事業費	P32
道路維持補修事業費<冠水センサー設置分>	P32

【魅力あるまちづくり】

ひみ大好き若者貢献促進事業費	P32
縁結び推進事業費<結婚祝金、移住婚交通費等補助、アプリ活用促進分>	P33
氷見駅を核としたまちづくり事業費	P33
地域活力創造支援事業費<自主事業支援分>	P33
城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費	P34
都市公園民間活力導入検討事業費	P34

【中山間地域の振興・過疎対策】

高齢者見守り移動販売支援事業費	P34
鳥獣被害防止対策事業費<緊急銃猟対応分>	P35

【くらしの充実】

地域生活基盤整備支援事業費<草刈機等購入助成分>	P35
物価高対策生活者支援事業費	P35
初期救急医療体制推進事業費	P36

(3)産業づくり

【持続可能な農林水産業の振興】

食と自然・景観を活かしたまちづくり事業費<ひみ美食倶楽部、食のイベント分>	P37
漁業就業者確保支援事業費<新規就業者家賃補助分>	P37

【商工業の活力の維持・発展】

若者・女性のキャリアアップ支援事業費<人材マッチング分>	P37
物価高対策消費拡大支援事業費	P38
ふるさと納税推進事業費<クラウドファンディング型ふるさと納税分>	P38
若者・女性が活躍する企業づくり支援事業費<スポットワーク活用促進分>	P38

【観光振興】

食と自然・景観を活かしたまちづくり事業費<まちづくり計画分>	P39
物価高対策観光需要喚起事業費	P39
まんがのまちづくり推進事業費<多言語対応分>	P39

【企業誘致・起業支援】

空き家活用まちづくり事業費<飲食店等改修補助、相談体制構築、空き家等流通促進報奨金分>	P40
企業立地推進事業費<物産展拡充分>	P40
女性が輝くオフィス進出促進事業費<視察経費補助分>	P40
創業・継業支援事業費<総合戦略推進創業分>	P41

3 物価高対策

介護サービス事業者物価高対策支援事業費	P42
障害福祉サービス事業者物価高対策支援事業費	P42
民間保育所等物価高対策支援事業費	P42
畜産業経営持続支援事業費	P43
漁業経営持続支援事業費	P43
学校給食支援事業費【一部再掲】	P43

Ⅲ 当初予算の主な事業(継続分を除く)

1 住みたいまち

防火水槽整備事業費	P46
消防自動車購入費	P46
まちなか整備事業費	P46
空き家対策事業費	P47
定住促進事業費	P47
並行在来線対策事業費	P47
NPOバス運営推進事業費	P48
生活路線バス維持対策事業費	P48
持続可能な地域づくり推進事業費	P48
水路整備地域支援事業費	P49
氷見の教育魅力化事業費	P49
ふり奨学プログラム事業費	P49
移住促進事業費	P50

2 働きたいまち

氷見農ブランドづくり育成支援事業費	P52
森林整備作業道補修事業費補助金	P52
創業・継業支援事業費	P52
まちなか活性化事業費	P53
公共施設LED化整備事業費(病院事業会計含む)	P53

3 育てたいまち

こども食堂支援事業費	P55
保育所等こども見守り対策整備事業費	P55
小学校スクールバス購入事業費	P55

4 市民とともにつくる持続可能なまち

SDGs推進事業費	P57
行政改革推進事業費	P57
デジタル化推進事業費	P57
大学連携推進事業費	P58

I 当初予算・財政の状況

- Q1 令和8年度予算の概要は？
- Q2 氷見市の歳入予算は怎么样了ですか？
- Q3 氷見市の歳出予算は怎么样了ですか？
- Q4 氷見市民”1人あたり”どれだけの歳出予算がありますか？
- Q5 氷見市の財政の現状は？
- Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？

個別事業の紹介の見方

Q1 令和8年度予算の概要は？

A 氷見市の令和8年度当初予算額は、476億3,667万円となっており、前年度に比べて、33億4,856万円の減額、率にして6.6%の減となりました。

このうち、市民の皆様の日常に大きく関わっている一般会計の予算総額は、289億2,800万円となっており、全体の約6割を占めています。

この冊子では、主に一般会計を中心に説明します。

特別会計

114億7,146万円
(前年度112億2,680万円)

特定の収入(使用料や保険料など)で特定の支出に充てられる場合など、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計

国民健康保険特別会計	39億4,099万円
育英資金特別会計	423万円
介護保険特別会計	64億4,868万円
後期高齢者医療事業特別会計	10億7,756万円

一般会計

289億2,800円
(前年度315億3,300万円)

市税や国からの交付金などを主な財源として、福祉や、教育、環境、消防、道路など、市の基本的な行政サービスを行う会計

事業会計

72億3,721万円
(前年度82億2,543万円)

民間企業と同じように、その事業によって得た収入で支出をまかなう、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計

水道事業会計	21億3,779万円
病院事業会計	20億9,873万円
下水道事業会計	30億 69万円

令和8年度当初予算
476億3,667万円
(前年度509億8,523万円)

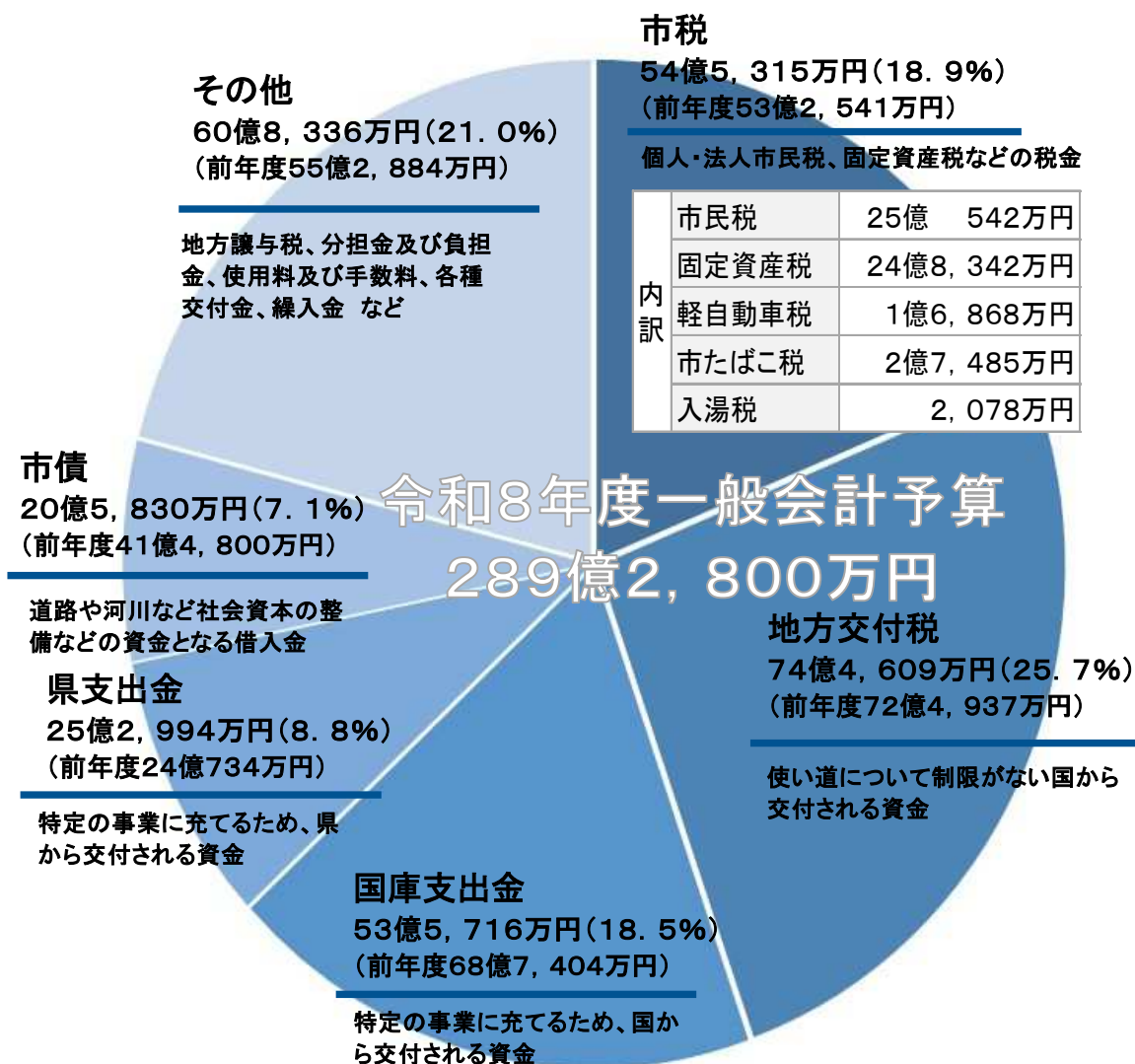
ポイント

令和8年度予算は、本市の財政を取り巻く環境が厳しさを増す中においても、能登半島地震からの復旧復興を最優先とするとともに、人口減少や地域の過疎化などの課題への対応など、本市の持続的発展へ向けた投資を着実に実施し、震災以前にも増して「活力とにぎわいのある『ひみ』」を創造するための取組を推進する予算としました。加えて、物価高騰対策として、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、低所得者や高齢者、子育て世帯を対象とした給付金や商品券の配付のほか、消費喚起事業や宿泊割引キャンペーンの実施など生活者及び事業者の支援に取り組む予算も盛り込みました。

能登半島地震対策予算については、復興まちづくりに関する地域の取組への支援や小規模事業者の設備投資への補助、公共インフラ等の復旧などで33億9,104万円(うち5億2,363万円は事業会計)となっています。

Q2 氷見市の歳入予算はどうなっていますか？

A 一般会計における歳入の項目別内訳は次のとおりです。



ポイント

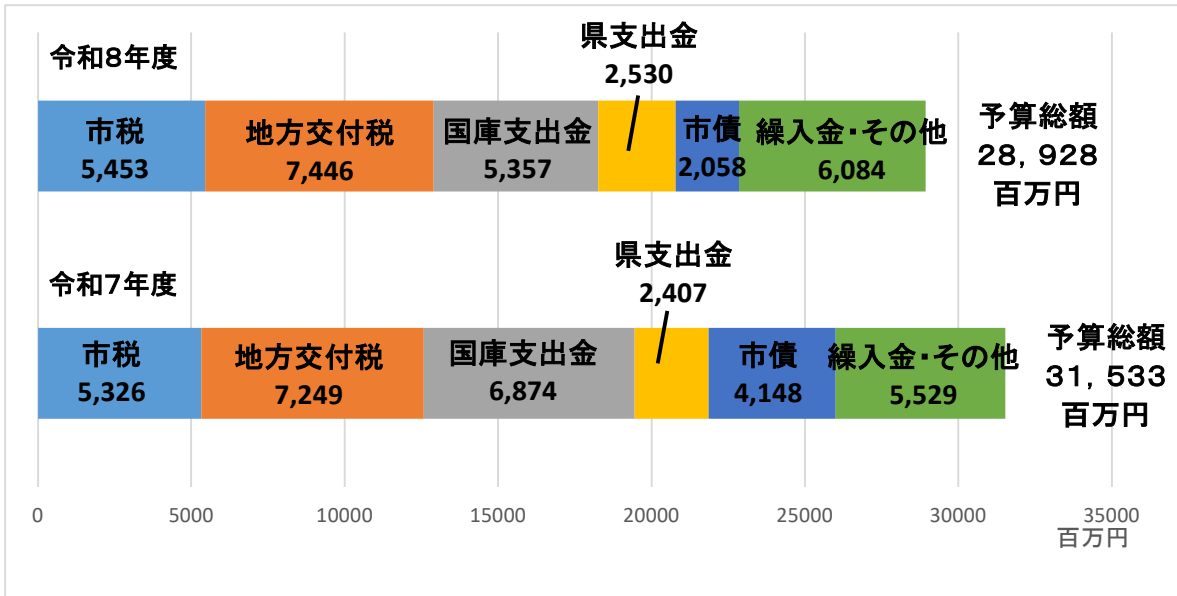
例年、市税と地方交付税で歳入全体の約50%を占めていますが、令和7年度に引き続き、能登半島地震に伴う災害復旧事業等により国庫支出金や県支出金、市債の割合が大きくなっており、その比率に変化が見受けられます。

市税では、令和8年度から実施される軽自動車税における環境性能割廃止の影響により軽自動車税が減となるものの、給与所得の増加などにより、個人市民税の増収が見込まれることなどから、前年度比1億2,774万円の増、地方交付税では、物価高に伴うコスト増への対応に加え、市債の償還の増などにより前年度比1億9,672万円の増額を見込んでいます。

その他、ふるさと応援寄附金を基にした特定目的基金からの繰入れや、財政調整基金から前年度同額となる5億円を繰入れるなどして、事業の執行に必要な財源を確保しました。

A

令和7年度との比較は、次のとおりです。



前年度予算との比較

単位：百万円

項目	令和7年度	令和8年度	増減	増減率(%)
市税	5,326	5,453	127	2.4
地方交付税	7,249	7,446	197	2.7
国庫支出金	6,874	5,357	△ 1,517	△ 22.1
県支出金	2,407	2,530	123	5.1
市債	4,148	2,058	△ 2,090	△ 50.4
その他	5,529	6,084	555	10.0
合計	31,533	28,928	△ 2,605	△ 8.3

Q3 氷見市の歳出予算はどうなっていますか？

A 一般会計における歳出の項目別内訳は次のとおりです。



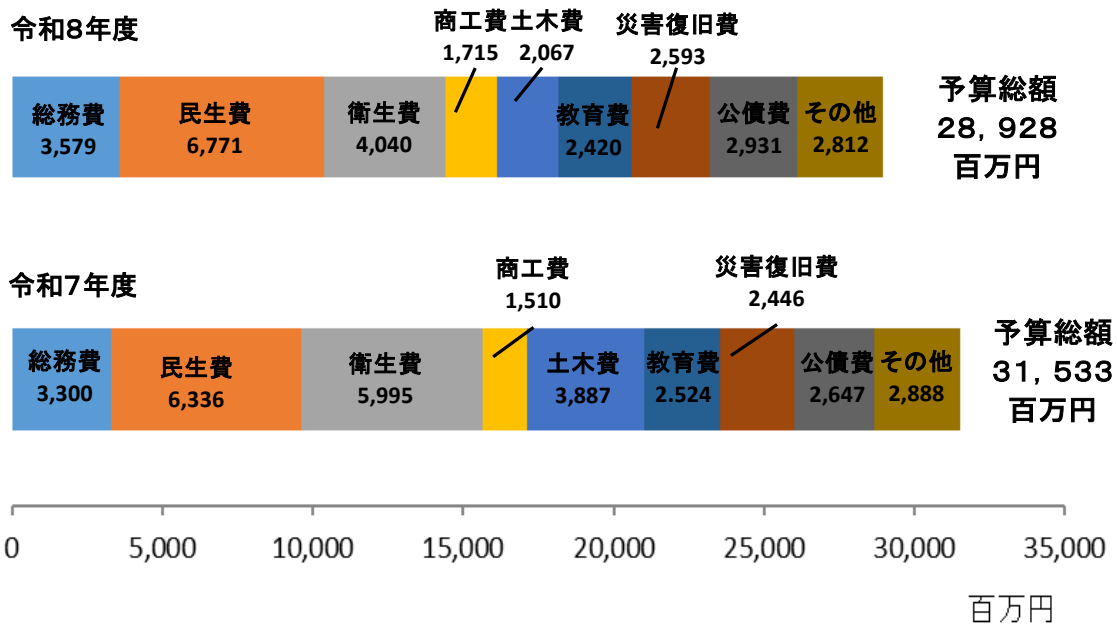
ポイント

能登半島地震による「被災者・被災事業者への支援」や「社会を支える公共インフラ等の災害復旧」、「防災・減災対策の充実」に資する取組などへ、引き続き予算を重点的に配分しました。

また、「活力とにぎわいのある『ひみ』の創造」については、「第3期氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標の達成にむけて、本市の「未来づくり」、「地域づくり」、「産業づくり」に積極的に取り組むための経費を計上しました。

衛生費では、災害廃棄物処理事業費（能登半島地震災害関連）の皆減などにより19億5,495万円の減、土木費では、災害公営住宅整備事業費の皆減などにより18億1,958万円の減となりました。

A 令和7年度との比較は、次のとおりです。



前年度予算との比較 単位: 百万円

項目	令和7年度	令和8年度	増減	増減率(%)
総務費	3,300	3,579	279	8.5
民生費	6,336	6,771	435	6.9
衛生費	5,995	4,040	△ 1,955	△ 32.6
商工費	1,510	1,715	205	13.6
土木費	3,887	2,067	△ 1,820	△ 46.8
教育費	2,524	2,420	△ 104	△ 4.1
災害復旧費	2,446	2,593	147	6.0
公債費	2,647	2,931	284	10.7
その他	2,888	2,812	△ 76	△ 2.6
合計	31,533	28,928	△2,605	△8.3

Q4 氷見市民”1人当たり”どれだけの歳出予算がありますか？

A 氷見市の一般会計の歳出予算額289億2,800万円を、市民1人当たり
に換算してみました。

市民一人当たりの予算額 **70.3万円**

氷見市の人口 **41,167人**(令和8年1月1日現在)

子育て 高齢者福祉 など	(民生費)	16.4万円 (23.3%) 【内訳】 子育て 8.3万円 (11.8%) 高齢者福祉他 8.1万円 (11.5%)
健康づくり 環境保全 など	(衛生費)	9.8万円 (13.9%)
防災 自治振興 など	(総務費)	8.7万円 (12.4%)
借金の返済	(公債費)	7.1万円 (10.1%)
公共インフラの 復旧 など	(災害復旧費)	6.3万円 (9.0%)
学校の管理 生涯学習 など	(教育費)	5.9万円 (8.4%)
道路、河川の 整備 など	(土木費)	5.0万円 (7.1%)
商工業、観光の 振興など	(商工費)	4.2万円 (6.0%)
農林水産業の 振興など	(農林水産業費)	3.1万円 (4.4%)
その他	(議会費、消防費 など)	3.8万円 (5.4%)

Q5 氷見市の財政の現状は？

A 氷見市では実質公債費比率や将来負担比率等のいずれの財政指標も国が定める早期健全化基準を下回る数値となっており、財政健全性を確保しています。その詳細について、令和6年度の決算をもとに説明します。

平成19年度決算から導入された財政指標とは

国では、自治体の財政破綻を未然に防ぐために、平成19年に地方公共団体財政健全化法を制定しました。この法律が定める財政指標により、早期健全化基準（イエローカード）と財政再生基準（レッドカード）の2段階で自治体の財政悪化をチェックするとともに、特別会計や公営企業会計も含めた連結決算により、自治体の財政状況を明らかにしています。

地方公共団体財政健全化法（財政破綻を未然防止）

① 自治体の財政悪化をチェック

早期健全化基準
（イエローカード）



財政再生基準
（レッドカード）



経営健全化基準
（イエローカード）



実質赤字比率	12.98%	20%	-
連結実質赤字比率	17.98%	30%	-
実質公債費比率	25%	35%	-
将来負担比率	350%	-	-
資金不足比率	-	-	20%

② 連結決算

特別会計

+

公営企業会計

= 自治体の財政状況を明らかに

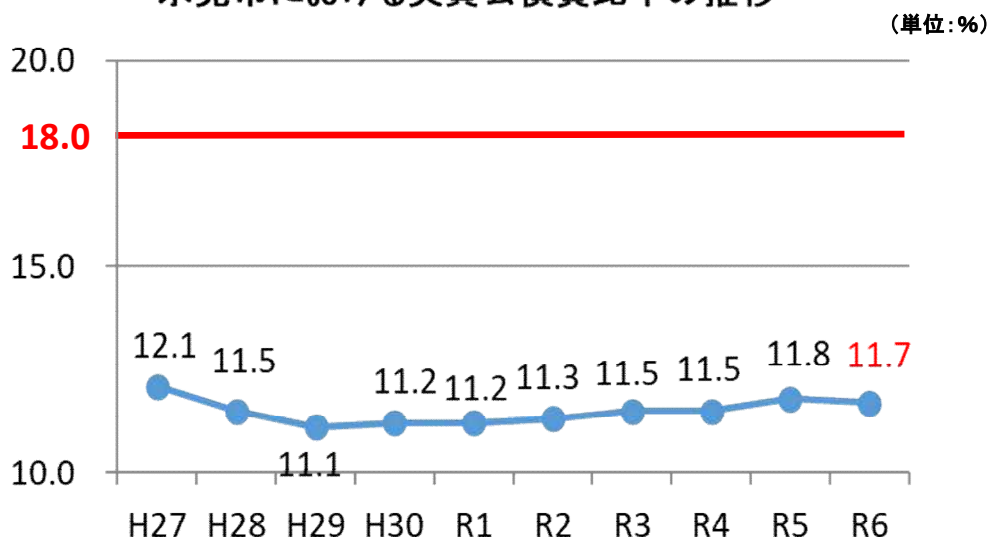
財政健全化法に基づき、全国の地方公共団体では、平成19年度決算からこれらの数値を公表し、平成20年度決算からは、これらの指標のいずれかが基準を上回った場合には、財政の健全化に向けた計画の策定などが必要となりました。

指標1 財政規模以上の借金の負担の度合を チェックする「実質公債費比率」

実質公債費比率とは

市税や地方交付税など毎年度決まって収入するお金(経常的な収入)に対して、借入金(市債)の返済に充てた経費(公債費)のうち、地方交付税で措置された額を除いた実質的な負担額がどの程度の割合になるかを示す指標です。

氷見市における実質公債費比率の推移



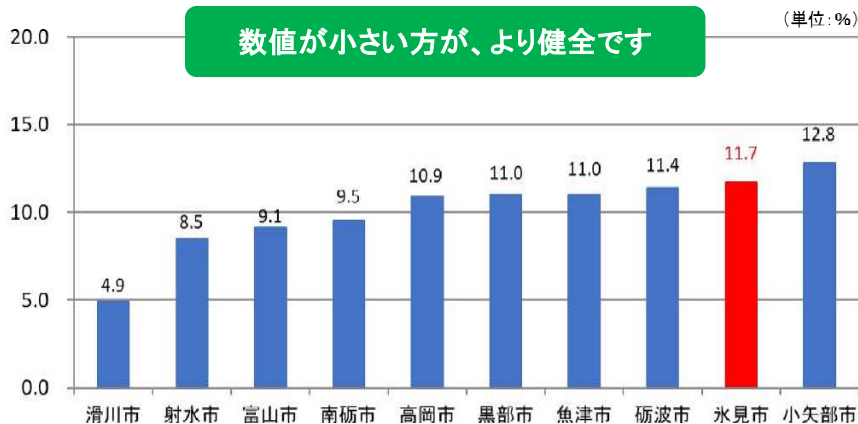
ポイント

氷見市の実質公債費比率は、これまで県内でも高い水準にありましたが、借入金の償還のピークが過ぎ、公債費が減少したことから改善し、近年は横ばいの状態となっています。

3か年の平均により算出され、借金返済の負担が多すぎないかチェックすることができます。チェックの目安として、国が定めた基準により「18%」以上になると、新たな借入れ(地方債の発行)に際し、段階的に制約を受けることとなります。

氷見市は「11.7%」(前年度 11.8%)となり、0.1ポイント減となりました。財政健全化法では、「早期健全化基準」は25%、「財政再生基準」は35%と定められています。

富山県内10市の令和6年度実質公債費比率の状況



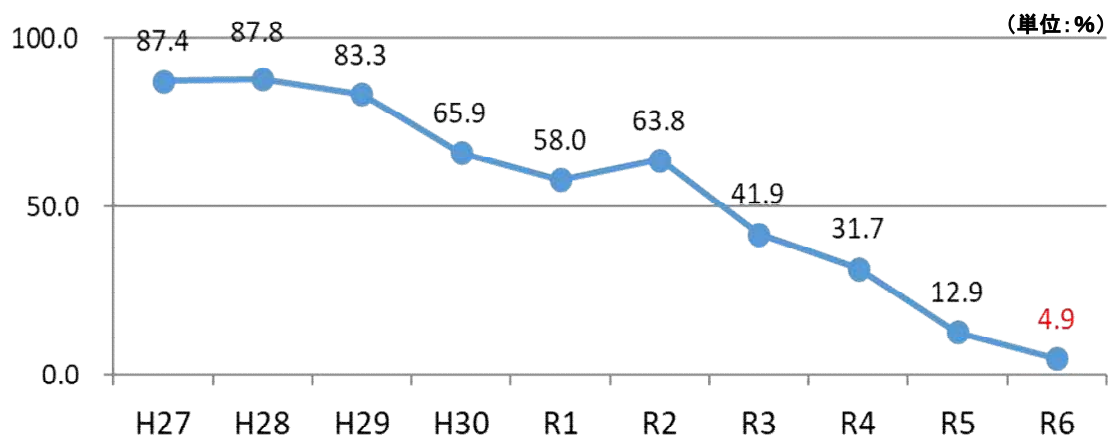
指標2 将来負担すべき実質的な負債をチェックする「将来負担比率」

将来負担比率とは

市税や地方交付税など毎年度決まって収入するお金(経常的な収入)に対して、借入金(市債)や債務負担行為(長期契約などにより将来にわたり支払いの予定があるもの)などの負担額から、地方交付税で交付される額や積立金(基金)などを差し引いた金額がどの程度の割合になるかを示す指標です。

借入金や債務負担行為は将来負担しなければならないものであり、自治体が肩代わりする可能性のある第3セクターの債務なども考慮して、実質的な財政負担全体の状況を数値として表しています。

氷見市における将来負担比率の推移



ポイント

大型事業に伴う市債の償還に備えた減債基金への積立てや、有利な財源である過疎対策事業債の活用に伴う地方交付税措置額の増加により、令和6年度決算では、前年度比8.0ポイント減の4.9%となりました。

財政健全化法では、「早期健全化基準」は350%と定められています。

富山県内10市の令和6年度将来負担比率の状況



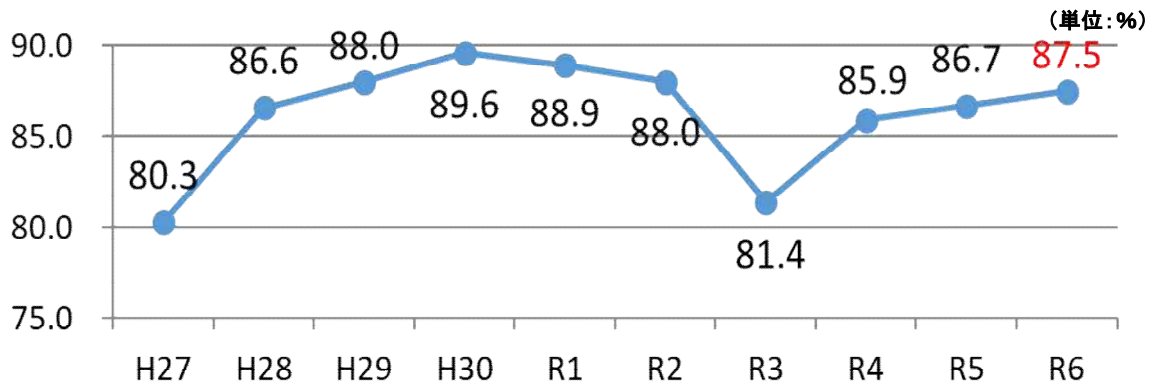
指標 3 財政自由度のバロメータ「経常収支比率」

経常収支比率とは

市税や地方交付税など毎年度決まって収入するお金(経常的な収入)に対して、人件費や施設の維持管理費、扶助費、公債費など毎年度決まって支出する経費(経常的な経費)がどの程度の割合になるかを示す指標です。

数値が100%の場合、毎年度決まって収入するお金がすべて決まった支出に使用されることとなるため、その年度に自由に使えるお金は「ゼロ」ということになります。

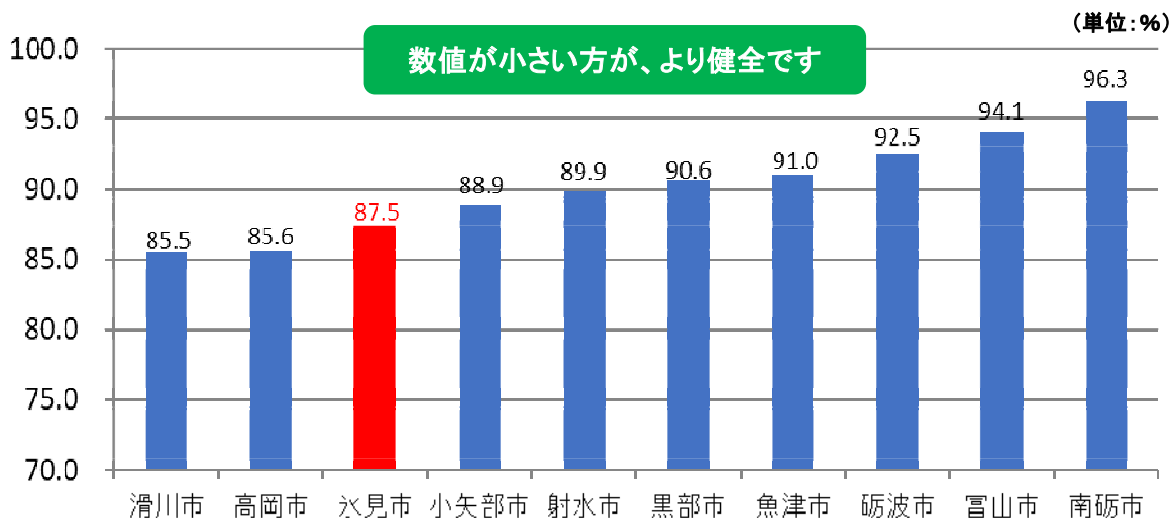
氷見市における経常収支比率の推移



ポイント

平成28年度以降、下水道事業会計に対する繰出基準額の算出方法の変更や、地方交付税等の減により数値が上昇しましたが、令和2年度に下水道事業会計が法適用移行したことから比率は微減となりました。近年の動きでは、令和3年度は普通交付税などの増額により経常的な収入が増加したことから、前年度比6.6ポイントの大幅な減、令和4年度は開館した芸術文化館の管理運営に係る経費の増額などから、前年度比4.5ポイント増、令和6年度は人件費の増加や、新型コロナウイルスワクチン定期接種化などにより、前年度比0.8ポイント増の87.5%となりました。

富山県内10市の令和6年度経常収支比率の状況



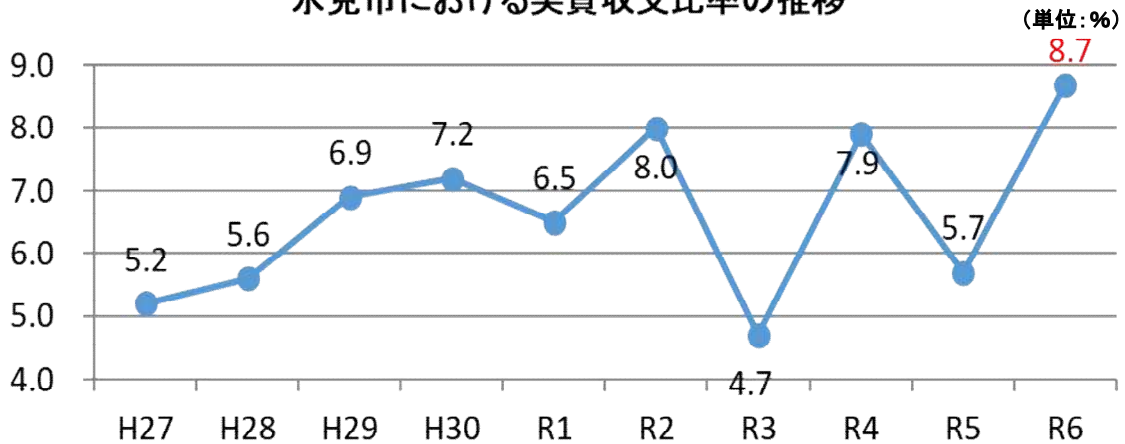
指標 4 収支決算をチェックする「実質収支比率」

実質収支比率とは

市の人口や面積などに応じ、標準的な経費に対して、その年度の決算により生じた実質収支額（収入から支出を差し引いた額）がどの程度の割合になるかを示す指標です。

収支決算が黒字であればプラス、赤字であればマイナスとなり、その年度の決算が健全であったかどうかをチェックすることができ、一般的には、3.0%から5.0%の間であることが望ましいとされています。

氷見市における実質収支比率の推移

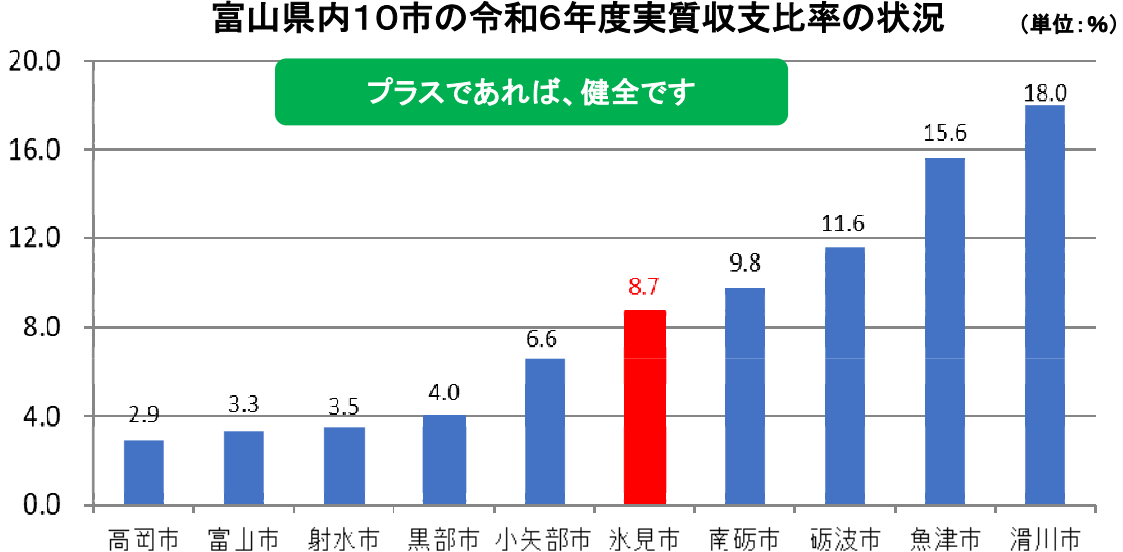


ポイント

実質収支比率は4.0%台から9.0%台の間で推移しています。

令和5年度は、芸術文化館の整備完了に伴う歳出の減のほか、教育文化振興基金繰入金や普通交付税の歳入の減などにより5.7%となりましたが、令和6年度は、地方交付税の増などにより8.7%となりました。

富山県内10市の令和6年度実質収支比率の状況

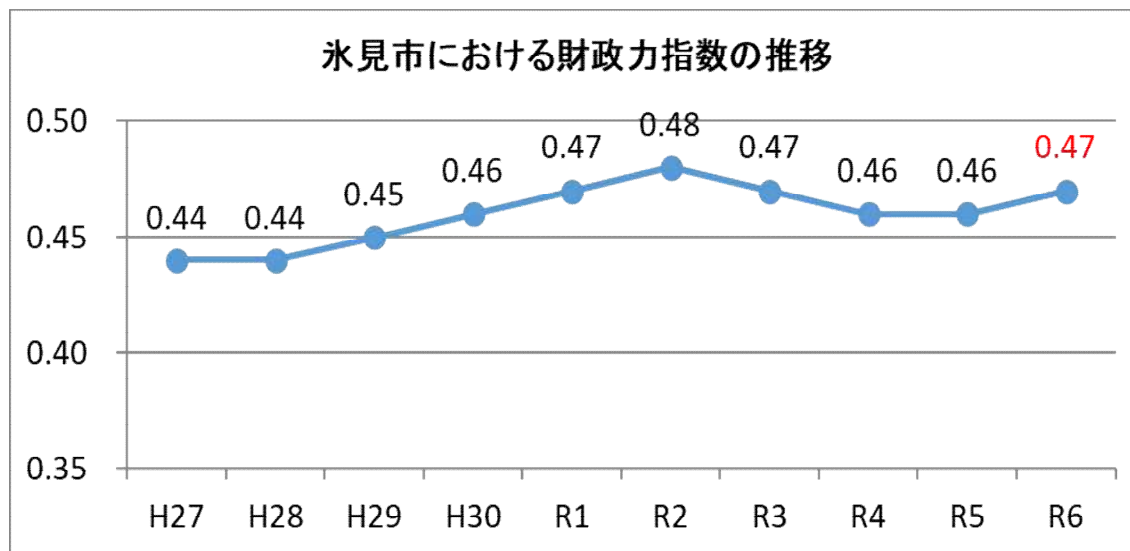


指標 5 財政体力を示す「財政力指数」

財政力指数とは

市の人口や面積などに応じ、標準的な経費に対して、自主的な収入(市税や各種使用料など)が、どの程度あるかを示す指標です。

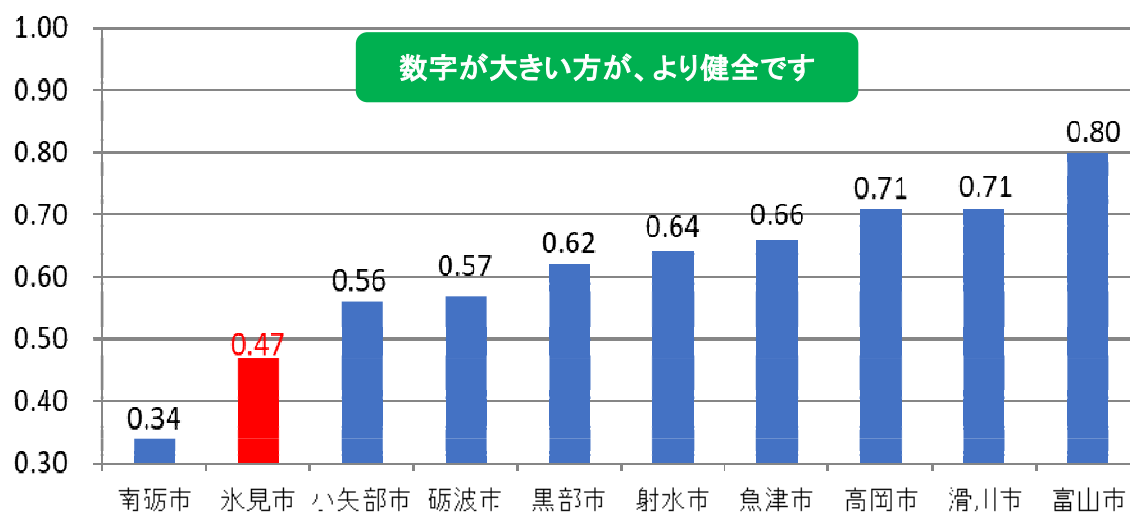
数値が「1」以上となれば、理論的にはすべて自主的な収入で市の運営ができることになります。



ポイント

今後は人口減少等により市税の減少が見込まれており、ふるさと納税をはじめとした様々な取組により、収入の確保に引き続き努めていく必要があります。

富山県内10市の令和6年度財政力指数



Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？

A 氷見市の財政調整基金(いわゆる貯金)の残高は、次のとおりです。

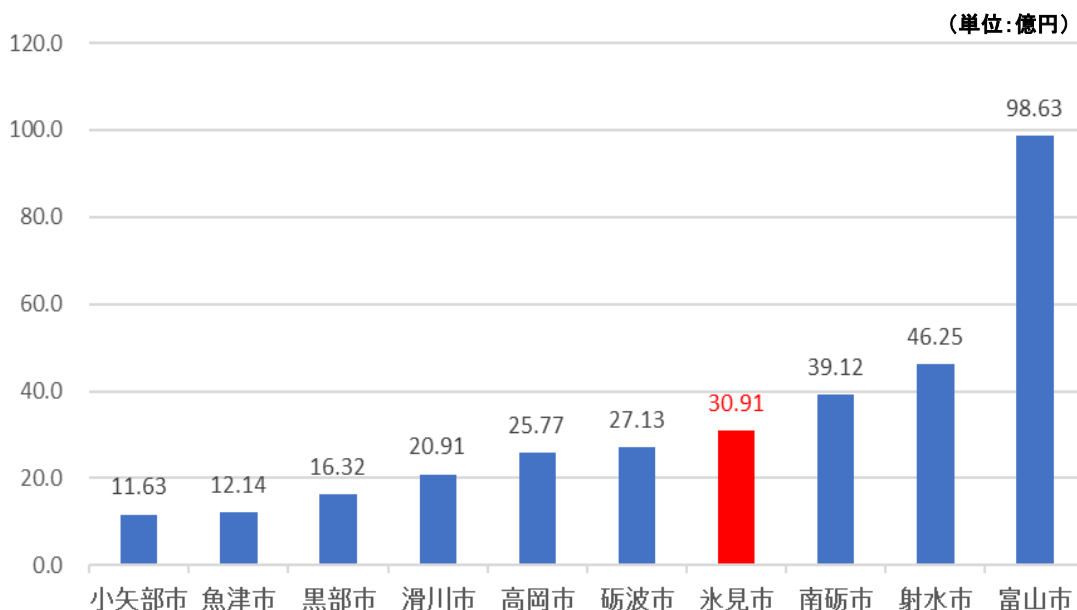


ポイント

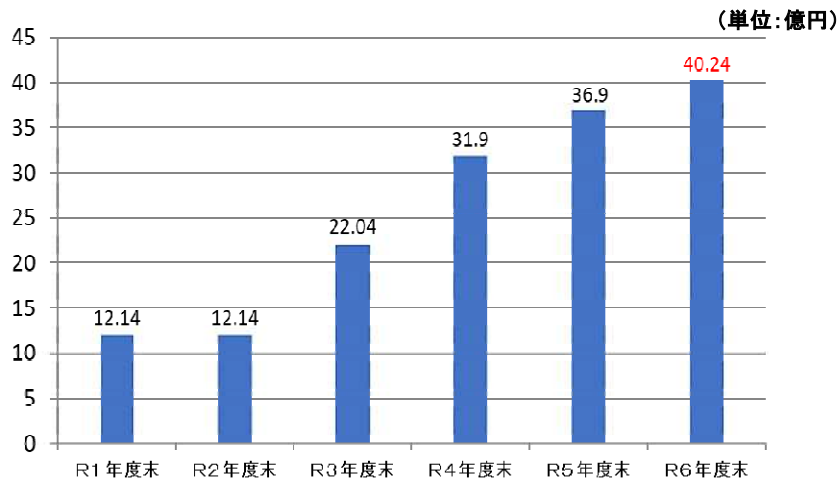
財政調整基金は、急激な収入の落ち込みや災害の発生などにより一時的に多額の経費がかさむなどの不測の事態に備えて、一定程度の残高を確保する必要があります。

令和6年度は能登半島地震対策に要する経費の財源を確保するため、財政調整基金から3億1,656万円を繰り入れたことから残高が減少しました。

富山県内10市の令和6年度末の財政調整基金残高



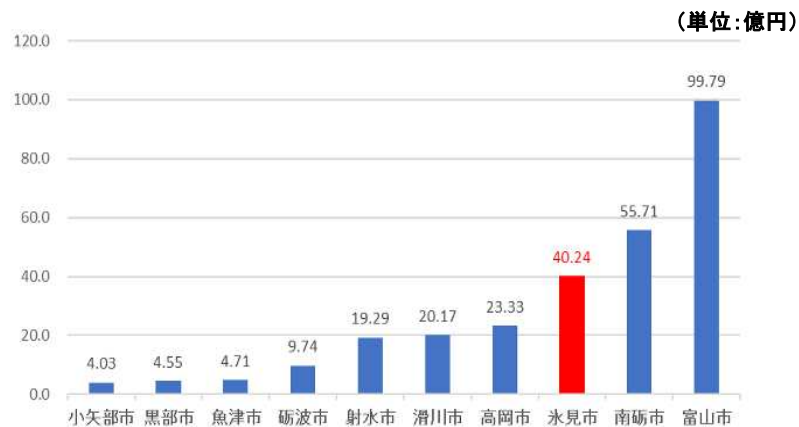
A 氷見市の減債基金(いわゆる貯金)の残高は、次のとおりです。



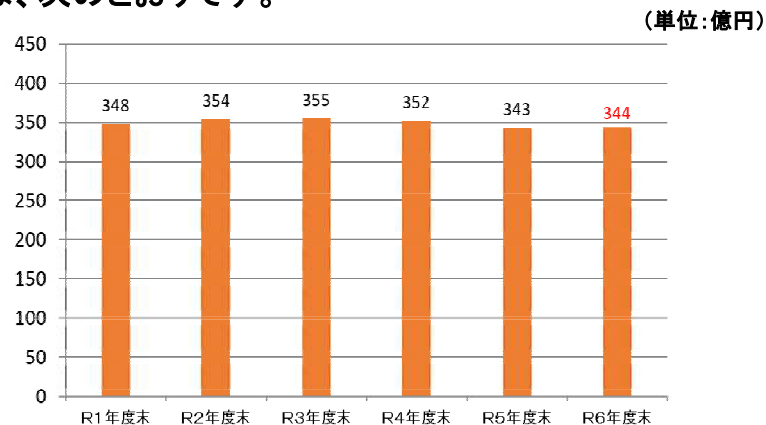
ポイント

減債基金は、市債の償還負担の平準化や、財政の健全な運営のため、普通交付税措置される以外の市の実質負担となる額を計画的に積み立てを行っています。

富山県内10市の令和6年度末の減債基金残高



A 氷見市の将来負担額(市が市債の償還などの将来負担すべきお金)の残高は、次のとおりです。



ポイント

近年横ばい傾向が続いていますが、能登半島地震の復旧に伴う市債残高が増加することから、今後将来負担額の増加が見込まれます。

個別事業の紹介の見方

①新規・拡充・継続の別

新規: 令和8年度に新たに取り組む事業です。
 拡充: 令和7年度継続事業のうち、内容を拡充した事業です。
 継続: 令和7年度に引き続き実施する事業です。

②事業費

この事業に必要な費用の合計を記載しています。

③事業の担当課及び電話番号

この事業を行う課名及び電話番号です。

新規 電子入札システム共同利用事業費負担金

145万円

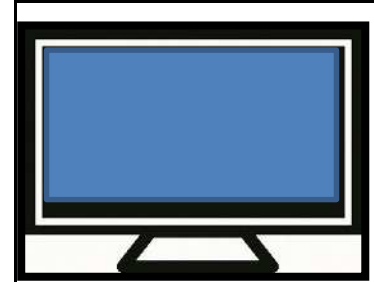
(前年度)

-

担当課 財務課

電話番号 74-8015

総務省による「自治体クラウド」が推進されるなか、従来の紙による入札手続きを、ネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」を共同利用するための費用を負担し、ペーパーレス、入札品質維持、職員の業務効率の向上、入札競争性の維持、応札者のコスト低減、公平な入札機会の提供等を図ります。



電子入札の実施

(単位: 万円)

財源	市の負担	145	経費内訳	負担金、補助及び交付金	145

④事業の内容

この事業の内容を記しています。

⑤財源

この事業を実施するために必要なお金がどこから来ているかを記載しています。

⑥経費内訳

財源が、主にどのような費目として支出されているかを記載しています。

国の負担	国庫補助金など国から来るお金
県の負担	県補助金など県から来るお金
市債	事業を実施するため、金融機関や国から借りるお金
その他	事業を実施することにより、利益を受ける方からいただく負担金や施設の使用料、寄附金など
市の負担	市のお金(一般財源)

Ⅱ 当初予算の重点事業

1 能登半島地震からの復興加速

- ・ 被災者・被災事業者への支援
- ・ 社会を支える公共インフラ等の災害復旧
- ・ 防災・減災対策の充実

2 活力とにぎわいのある「ひみ」の創造

(1) 未来づくり

- ・ こどもまんなか社会の実現
- ・ 教育の振興
- ・ 文化・スポーツの振興
- ・ 共生社会の実現

(2) 地域づくり

- ・ 防災・減災対策の充実
- ・ 魅力あるまちづくり
- ・ 中山間地域の振興・過疎対策
- ・ くらしの充実

(3) 産業づくり


- ・ 持続可能な農林水産業の振興
- ・ 商工業の活力の維持・発展
- ・ 観光振興
- ・ 企業誘致・起業支援

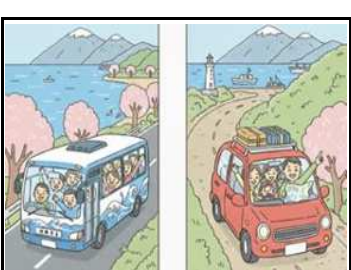
3 物価高対策


1 能登半島地震からの復興加速

【被災者・被災事業者への支援】

継続	被災者定住支援事業費(能登半島地震災害関連)	3,840万円						
		(前年度) 3,000万円						
担当課	未来戦略課	電話番号 74-8190						
事業概要								
<p>能登半島地震による被災者の住まいの再建に向けて、被災者の住宅の取得や空き家のリフォームに要した経費を補助します。</p> <p>被災者の方の住宅取得に対して50万円を補助し、三世帯同居や居住誘導区域内の要件を満たせば最大90万円を補助します。</p> <p>また、それにより取得した空き家のリフォーム工事の経費に対し最大100万円を補助します。</p>								
(単位:万円)								
財源	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>国の負担</td> <td style="text-align: right;">500</td> </tr> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">3,340</td> </tr> </tbody> </table>	国の負担	500	市の負担	3,340	経費内訳		
国の負担	500							
市の負担	3,340							
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">3,840</td> </tr> </tbody> </table>	補助及び交付金	3,840				
補助及び交付金	3,840							
 <p>被災者の方の住宅取得やリフォームへの支援</p>								
新規	復興まちづくり推進事業費(能登半島地震災害関連)	1,390万円						
		(前年度) -						
担当課	地域振興課	電話番号 74-8127						
事業概要								
<p>復興まちづくりに関する会議の運営や甚大な被害のあった地区の自主的な復興に関する計画作成、コミュニティ維持、解体跡地の暫定利用に対する活動を支援するとともに、市内の解体跡地で住民が憩う公園の整備や雑草対策に対し補助等を行います。</p>								
(単位:万円)								
財源	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">1,390</td> </tr> </tbody> </table>	市の負担	1,390	経費内訳				
市の負担	1,390							
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">1,120</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">250</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">20</td> </tr> </tbody> </table>	補助及び交付金	1,120	委託料	250	その他	20
補助及び交付金	1,120							
委託料	250							
その他	20							
 <p>ひみ花プロジェクト (加納町 でぐらガーデン)</p>								
継続	被災者見守り・相談支援事業費(能登半島地震災害関連)	694万円						
		(前年度) 610万円						
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111						
事業概要								
<p>令和6年能登半島地震に被災し応急仮設住宅等に入居した被災者が、安心した日常生活を営むことができるよう、応急仮設住宅等の供与期間中、生活支援相談員を配置し定期的に巡回訪問等を行い、見守りと声かけ等の孤独孤立対策のための支援や日常生活上の相談を行うとともに、被災者を関係機関へつなぐ等の支援を行います。</p>								
(単位:万円)								
財源	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>国の負担</td> <td style="text-align: right;">347</td> </tr> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">347</td> </tr> </tbody> </table>	国の負担	347	市の負担	347	経費内訳		
国の負担	347							
市の負担	347							
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">694</td> </tr> </tbody> </table>	委託料	694				
委託料	694							
 <p>見守り支援</p>								

新規	小規模事業者設備投資促進補助金 (能登半島地震災害関連)	1,000万円 (前年度) -					
担当課	商工観光課	電話番号 74-8105					
事業概要							
<p>令和6年能登半島地震の被災事業者を対象とした「小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)」は、第9次公募より能登3市3町に限定されましたが、本市が「復旧」から「再成長・地域経済活性化」へ歩みを進めるためには継続した事業者支援が必要なことから、地震の影響を受けた小規模事業者の設備投資費用の一部を補助します。</p> <p>・補助率1/2(補助上限額100万円)</p>							
(単位: 万円)							
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国の負担</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,000</td> </tr> </table>	国の負担	1,000	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">経費内訳</td> <td style="width: 50%;">補助及び交付金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,000</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	1,000
国の負担	1,000						
経費内訳	補助及び交付金	1,000					
 <p style="text-align: center;">事業のイメージ</p>							

拡充	観光振興事業費(能登半島地震災害関連)	1,083万円 (前年度) 3,513万円							
担当課	商工観光課	電話番号 74-8106							
事業概要									
<p>令和6年能登半島地震の影響で、能登半島を周遊する観光客の長期的な減少が見込まれる中、昨年度実施した「氷見・金沢間直行バス」を期間を延長し実施するほか、レンタカーを活用した誘客事業や観光プロモーションなどの観光誘客の促進を通し、氷見市への観光需要をより喚起していきます。</p>									
(単位: 万円)									
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国の負担</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">444</td> </tr> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">639</td> </tr> </table>	国の負担	444	市の負担	639	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">経費内訳</td> <td style="width: 50%;">委託料</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,083</td> </tr> </table>	経費内訳	委託料	1,083
国の負担	444								
市の負担	639								
経費内訳	委託料	1,083							
 <p style="text-align: center;">観光振興のイメージ</p>									

継続	専門家活用支援事業費(能登半島地震災害関連)	100万円 (前年度) 275万円					
担当課	商工観光課	電話番号 74-8105					
事業概要							
<p>地震により被災した事業者が、有資格者等に依頼し、「富山県なりわい再建支援補助金」等を申請した際に発生する費用の一部を補助します。</p> <p>・補助率1/2(補助上限額50千円)</p>							
(単位: 万円)							
財源	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">市の負担</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">100</td> </tr> </table>	市の負担	100	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">経費内訳</td> <td style="width: 50%;">補助及び交付金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">100</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	100
市の負担	100						
経費内訳	補助及び交付金	100					
 <p style="text-align: center;">補助金相談イメージ</p>							

拡充	安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費		4,442万円	
			(前年度) 8,452万円	
担当課		都市計画課	電話番号 74-8079	
事業概要				
<p>住宅の耐震改修及び危険なコンクリートブロック塀等の撤去・建替えに加え、新たに耐震シェルターの設置・購入に対し、その費用の一部を助成します。また、令和6年能登半島地震により被災した住宅で準半壊以上のり災証明を受け、耐震性が無いと判断された住宅の「現地建替え」又は「耐震改修」に対しても、費用の一部を助成します。 (木造住宅耐震改修等支援事業費補助金)</p>				
(単位: 万円)				
財源	国の負担	1,112	経費内訳	
	県の負担	2,217		補助及び交付金 4,434
	市の負担	1,113		通信運搬費 8



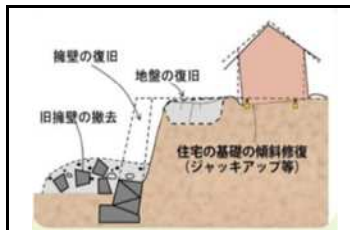
富山型木質耐震シェルター

継続	被災住宅応急支援事業費(能登半島地震災害関連)		9,613万円
			(前年度) 1億2,177万円
担当課		都市計画課	電話番号 74-8079
事業概要			
<p>能登半島地震による住宅の被害が全壊や半壊等で解体することとなったが、自己の資力では居住する住宅を確保できない被災者に対して、民間賃貸住宅を借り上げて提供します。(申込は令和7年1月で終了)</p> <p>また、り災証明書の判定が「準半壊」以上に該当する被災住宅について日常生活に不可欠な部分の応急修理を実施します。 (応急修理の完了期限は令和8年10月31日)</p>			
(単位: 万円)			
財源	県の負担	9,613	経費内訳
			修繕料 3,924



応急住宅イメージ

継続	液状化対策推進事業費(能登半島地震災害関連)		6,318万円	
			(前年度) 1億9,512万円	
担当課		都市計画課	電話番号 74-8090	
事業概要				
<p>能登半島地震により液状化被害が甚大な地区において、液状化リスクの低減を図るため、道路などの公共施設と宅地の一体的な液状化防止対策の検討を行っています。前年度より引き続き、対策工法の有効性・安全性を確認するための実証実験を継続します。</p> <p>また、個人が行う液状化による住宅・宅地被害の復旧等に対して一部費用を補助します。(宅地液状化等復旧支援事業費補助金)</p>				
(単位: 万円)				
財源	県の負担	3,000	経費内訳	
	市の負担	3,318		補助及び交付金 6,000
				その他負担金 118
			その他 200	



宅地液状化等復旧支援事業費補助金対象工事概要

【社会を支える公共インフラ等の災害復旧】

拡充	社会を支える公共インフラ等の災害復旧		24億9,066万円		
			(前年度)	39億828万円	
事業概要					
能登半島地震により被災した施設等の復旧を行います。					
<ul style="list-style-type: none"> ・市道の災害復旧(道路課) ・下水道施設等の災害復旧(上下水道課) ・農地施設の災害復旧(ふるさと整備課) ・排水路や河川等の災害復旧(ふるさと整備課) ・いきいき元気館の災害復旧(健康課) 					
(単位: 万円)					
財源	国の負担	169,368	経費内訳	工事請負費	231,366
	市債	41,080		使用料及び賃借料	1,337
	その他	38,618		その他	16,363



市道の被災状況

【防災・減災対策の充実】

新規	防災行政無線整備事業費		1,499万円		
			(前年度)	-	
担当課		地域防災課	電話番号		
			74-8021		
事業概要					
災害時の情報伝達手段の一つとして、MCA無線方式による防災行政無線システムを使用してきましたが、令和11年5月で通信サービスが終了するため、新たに本市に最適な防災行政無線システムを整備するもので、電波伝搬調査等の基本調査を含めた実施設計を行います。					
(単位: 万円)					
財源	市債	14,900	経費内訳	委託料	1,499
	市の負担	90			





防災行政無線

継続	中長期派遣職員受入費(能登半島地震災害関連)		9,285万円		
			(前年度)	8,514万円	
担当課		総務課	電話番号		
			74-8031		
事業概要					
能登半島地震により甚大な被害を受けた市内各施設の復旧・復興に従事する技術職員が不足することから、全国の自治体から応援職員を受け入れ、早期の復旧・復興を図ります。					
配属予定: ふるさと整備課2人、道路課4人、 都市計画課1人、上下水道課2人 計9人					
(単位: 万円)					
財源	市の負担	9,285	経費内訳	その他負担金	7,452
				使用料及び賃借料	484
				その他	1,349



復旧現場の様子(市道環状北線)




継続	個別避難計画作成事業費		13万円	
			(前年度) 14万円	
担当課		福祉介護課	電話番号 74-8111	
事業概要				
<p>住民が適切な避難行動を取れるよう、自主防災組織をはじめとする地域・社会福祉協議会・福祉専門職等が連携を図り、令和3年5月改正の災害対策基本法に定める要件を満たした「個別避難計画」を段階的に作成します。</p> <p>具体的には、自主防災訓練等の機会において、本計画に基づき避難を試みることにより、その実効性を検証します。</p>				
(単位: 万円)				
財源	市の負担	13	経費内訳	
			報償費	11
			使用料及び賃借料	1
			食糧費	1
			 <p>防災避難訓練</p>	

継続	老朽管更新事業[水道事業会計]		5億763万円	
			(前年度) 4億302万円	
担当課		上下水道課	電話番号 74-8209	
事業概要				
<p>市民生活を支える重要なライフラインである水道管路の強靱化を図るため、「氷見市上下水道耐震化計画」に基づき配水本管及び重要給水施設に接続する配水支管の耐震化を推進し、安心して安全な水道水を供給します。</p> <p>R8事業内容 大野地内ほか3地区 φ75～350mmダクタイル鋳鉄管等 L=1,920m</p>				
(単位: 万円)				
財源	国の負担	13,349	経費内訳	
	市債	17,920	施設費	47,406
	市の負担	19,494	委託料	1,812
			その他	1,545
			 <p>耐震管 DIP(GX)</p>	

2 活力とにぎわいのある「ひみ」の創造

(1) 未来づくり

【こどもまんなか社会の実現】

新規	保育補助者雇用強化事業費		732万円
			(前年度) -
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116	
事業概要			
<p>保育士の補助を行う保育補助者を雇用し、勤務環境の改善に取り組んでいる保育所等に対し必要な経費の一部を補助することにより、離職率が高い傾向にある保育士の労働環境の改善と定着率の向上を図ります。</p>			
(単位:万円)			
財源	県の負担	610	経費内訳
	市の負担	122	
		補助及び交付金	732
			
保育補助者雇用強化事業			
新規	乳児等通園支援事業費		197万円
			(前年度) -
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8116	
事業概要			
<p>令和8年度より、生後6か月から満3歳までの保育所等に通っていないお子さんが、月10時間まで保育の場を体験できる乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を実施します。</p> <p>家族以外の人と関わり興味や関心を広げることで、子どもの成長を応援します。また、保護者との交流を通じ、育児の孤独感や不安感の解消につなげます。</p>			
(単位:万円)			
財源	国の負担	148	経費内訳
	県の負担	25	
	市の負担	24	
		扶助費	197
			
新しい通園制度			
新規	児童育成支援拠点事業費		999万円
			(前年度) -
担当課 子育て支援課		電話番号 74-8117	
事業概要			
<p>養育環境に課題を抱える児童等の居場所となる場を開設し、生活習慣の形成や学習サポート、進路等の相談支援、食事の提供等を行うとともに、児童及び家庭の状況をアセスメントし、関係機関へのつなぎを行う等の個々の児童等の状況に応じた支援を包括的に提供します。</p>			
(単位:万円)			
財源	国の負担	333	経費内訳
	県の負担	333	
	市の負担	333	
		委託料	999
			
児童育成支援拠点事業			

新規 子育て家庭支援給付金支給事業費

4,827万円

(前年度)

担当課 子育て支援課

電話番号 74-8117

事業概要

食費等の物価高の長期化の影響を受けている子育て家庭を支援するため、0歳から18歳までの児童がいる世帯に対して、児童一人あたり1万円を給付します。

(単位:万円)

財源	国の負担	4,827	経費内訳	補助及び交付金	4,750
				通信運搬費	36
				その他	41



新規 こどもの遊び場等環境整備推進事業費

149万円

(前年度)

担当課 子育て支援課

電話番号 74-8117

事業概要

こどもの遊び場の整備に向けた基本方針を検討するに当たり、こどもや保護者、市民の意見を積極的に取り入れるためのワークショップ等を開催し、検討を進め、子ども子育て会議において、基本方針を決定します。

(単位:万円)

財源	市の負担	149	経費内訳	その他旅費	75
				委託料	54
				その他	20



拡充 放課後児童対策事業費
＜小規模クラブ及び開設延長対応補助分＞

228万円

(前年度)

担当課 子育て支援課

電話番号 74-8117


事業概要


国の補助基準額が大幅に減少する児童数19人以下の小規模放課後児童クラブに対する経費を補助するとともに、保護者の事情により開設時間を超えてクラブに滞在する必要がある場合の支援員及び補助員に係る人件費相当分も補助します。


(単位:万円)


財源	市の負担	228	経費内訳	補助及び交付金	169
				委託料	59




拡充	予防接種事業費 ＜RSウイルス予防接種分＞		540万円
			(前年度) -
担当課		健康・医療対策課	電話番号 74-8062
事業概要			
<p>妊娠28週から37週に至るまでの妊婦を対象に、RSウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンの定期接種を実施します。妊娠中に接種することで、乳幼児のRSウイルス感染症の重症化を防ぐ効果が期待できます。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	540	経費内訳
			委託料 540
			 <p>予防接種のイメージ</p>


拡充	妊産婦健康診査事業費 ＜遠方施設利用助成分＞		18万円
			(前年度) -
担当課		健康・医療対策課	電話番号 74-8062
事業概要			
<p>妊産婦が安全・安心に妊娠・出産ができ、適切な医療や保健サービス等が受けられるよう環境を整備し、自宅又は里帰り先から遠方の医療機関までの移動を要する妊産婦に対し、妊産婦健康診査及び出産時の交通費及び宿泊費を助成し、経済的負担の軽減を図ります。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	18	経費内訳
			扶助費 18
			 <p>妊婦健診受診のイメージ</p>


拡充	学校給食支援事業費 ＜支援拡大分＞		8,294万円
			(前年度) -
担当課		学校教育課	電話番号 74-8213
事業概要			
<p>小学校給食費の国の基準額超過部分について全額負担するほか、中学校給食費を全額補助に拡充し、子育て世帯の経済的負担の軽減や、安心して子育てのできる環境づくりにつながります。</p>			
(単位:万円)			
財源	国の負担	8,294	経費内訳
			補助及び交付金 8,294
			 <p>学校給食のイメージ</p>

拡充	学びの機会支援事業費 ＜校内教育支援センター拡充分＞		495万円		
			(前年度) -		
担当課		教育総合センター	電話番号 74-8220		
事業概要					
<p>不登校から学校復帰する段階にある児童生徒や、不登校の兆候がみられる児童生徒が、学校内において、自分にあったペースで学習・生活できる環境として、比美乃江小学校に加えて、窪小学校に校内教育支援センターを設置し、支援員1名を配置します。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	330	経費内訳	会計年度任用職員報酬	279
	市の負担	165		期末手当	59
			その他	157	
				 <p>学びの機会を支援するイメージ</p>	


【教育の振興】


新規	小・中学校空調設備整備事業費		334万円		
			(前年度) -		
担当課		学校教育課	電話番号 74-8211		
事業概要					
<p>地球温暖化等により6月から9月にかけて猛暑日となることが多いことから、小学校の特別教室や中学校の相談室等に空調設備を設置することにより、熱中症予防等への安全対策や学習環境の向上を図ります。</p>					
(単位:万円)					
財源	市債	320	経費内訳	委託料	334
	市の負担	14			
				 <p>特別教室等への空調設備設置イメージ</p>	

拡充	小・中学校ICT環境整備事業費 ＜AI学習ドリル導入分＞		717万円		
			(前年度) -		
担当課		学校教育課	電話番号 74-8211		
事業概要					
<p>AI学習ドリルを活用し、児童・生徒一人ひとりの習熟に応じた、個別最適な学びを支えます。学習するにつれて、ドリルが苦手な問題の傾向を把握し、出題内容に反映されていくことから効果的に復習が行えます。学年にとらわれない振り返り学習や先取り学習ができるうえ、夏休み等でも、先生の端末から学習進捗をまとめて確認できることから家庭学習にも大いに活用できるものです。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	717	経費内訳	使用料及び賃借料	717
				 <p>AI型学習ドリルのイメージ</p>	

新規	豊かな読書環境推進事業費		205万円		
			(前年度)		
担当課		図書館	電話番号 74-8226		
事業概要					
林前市長のご遺族からのご寄附を活用し、図書館に大型絵本などを購入するなど「林記念こどもスペース(仮称)」を整備し、親しみやすく家族で楽しめる読書環境の充実を図ります。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	205	経費内訳	備品購入費	195
					消耗品費
				 <p>親子で読書のイメージ</p>	

【文化・スポーツの振興】

新規	地域活力創造支援事業費 ＜獅子舞保存継承分＞		100万円		
			(前年度)		
担当課		地域振興課	電話番号 74-8013		
事業概要					
新型コロナウイルスの感染拡大や能登半島地震、担い手不足等により休止している地域の獅子舞の再開に向けて、5年以上実施していない地域で自治会等が祭りで獅子舞を実施する経費(人件費や旅費、飲食代及び政教分離の原則に抵触するもの補助対象から除く)に対して、令和8年度から新たに補助して、地域のコミュニティ維持につなげます。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	100	経費内訳	補助及び交付金	100
				 <p>獅子舞の様子</p>	

拡充	獅子舞魅力発信事業費 ＜獅子舞体験会開催分＞		13万円		
			(前年度)		
担当課		商工観光課	電話番号 74-8106		
事業概要					
少子高齢化により獅子舞を休止する地域が増えたことから、獅子舞振興と伝統芸能の継承のために、獅子舞を身近に感じることができるイベントとして、市内の小学生をはじめとする子どもたちが獅子舞道具に触れたり段ボールの獅子頭づくりなどができるひみ獅子舞体験会を開催することで、獅子舞の伝統継承に向けた機運を高めます。					
(単位:万円)					
財源	市の負担	13	経費内訳	委託料	13
				 <p>勇壮な獅子舞のイメージ</p>	

新規 氷見シーサイドマラソン大会実施事業費

161万円

(前年度)

担当課 スポーツ振興課

電話番号 74-8446

事業概要

氷見シーサイドマラソン大会は、能登半島地震以降、スタート・ゴール地点やコース周辺等の震災復旧工事が行われていることなどから開催を見送ってきましたが、スタート・ゴール地点を比美乃江公園に変更し、新たに10kmコースを設け、震災からの復興スポーツイベントとして再開します。大会を開催することで、震災からの復興に向けて頑張っている市民に元気と希望を与え、市内外から多くのランナーが集うことで、交流人口の拡大による地域の活性化を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	161	経費内訳	委託料	161



氷見シーサイドマラソン大会の様子

拡充 ふれあいスポーツセンター長寿命化改修事業費

2億9,637万円

(前年度)

2,970万円

担当課 スポーツ振興課

電話番号 74-8446

事業概要

開設から26年が経過しているふれあいスポーツセンターについて、屋根の一部に腐食などが判明したことから、令和8年度から令和9年度にかけ、腐食した部分の改修や浸水を防ぐ屋根全体の防水工事などの改修工事を行います。計画的な修繕、改修及び設備更新など施設の長寿命化に取り組み、利用者が安全で安心して運動やスポーツ活動できる環境を整備するだけでなく、本市の災害時拠点施設としての機能の充実を図ります。

(単位:万円)

財源	国の負担	5,000	経費内訳	工事請負費	27,563
	市債	24,630		委託料	1,378
	市の負担	7		その他	696



氷見市ふれあいスポーツセンター

新規 教育文化センター機能強化推進事業費

1,161万円

(前年度)

担当課 文化振興課

電話番号 74-8240

事業概要

教育文化センターの耐震補強、空調改修、長寿命化が喫緊の課題となる中で、施設の現状の把握と市民ニーズや社会的要請に応じた利用環境の整備に必要な工事内容の検討を行います。

また、楽しみながら、集い、学ぶことができる複合施設として、そして、市に対する誇りと愛着を育む「ふるさと教育」を推進する施設として活用するプログラムを構築するなど、ソフト面の機能強化を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	1,161	経費内訳	委託料	1,154
				報償費	5
			その他	2	



氷見市教育文化センター

【共生社会の実現】

拡充	アンコンシャス・バイアス解消推進事業費 ＜アクションプラン策定分＞	110万円
		(前年度) -
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013

事業概要

性別によるアンコンシャス・バイアスの解消に向けて、自治振興委員に対する講演会や地域・経済分野におけるワークショップを開催して、地域や職場などで改善に向けた意識の醸成を図ります。

また、ワークショップの内容等を反映し、プラン検討会議での意見等を踏まえ、市民みんなで実施していく「みんなのアクションプラン(地域・経済)」を策定します。



(単位:万円)

財源	市の負担	110	経費内訳	通信運搬費	22
				報償費	10
				その他	78

拡充	生活困窮者自立支援事業費 ＜ひきこもり支援ステーション分＞	930万円
		(前年度) -
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111

事業概要

ひきこもりの長期化、高齢化、生活困窮など、ひきこもりの状態にある本人や家族からの多様な相談にきめ細かく、かつ、継続的な訪問支援等を行うひきこもり支援ステーションを設置し、ひきこもり支援体制の構築を目指します。



(単位:万円)

財源	国の負担	465	経費内訳	委託料	930
	市の負担	465			

新規	若者・女性のキャリアアップ支援事業費 ＜キャリアアップ支援分＞	100万円
		(前年度) -
担当課	商工観光課	電話番号 74-8105


事業概要


若者(39歳以下)及び女性が市内企業において能力を十分に発揮し、継続的な活躍及び定着が図られるよう、専門性向上のための資格取得経費を補助しキャリアアップを支援します。
・補助率10/10(補助上限額2.5万円)×2回



(単位:万円)

財源	市の負担	100	経費内訳	補助及び交付金	100

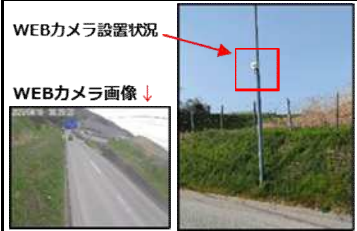
拡充	若者・女性が活躍する企業づくり支援事業費 ＜女性活躍等認定制度取得支援分＞	50万円 (前年度)
担当課	商工観光課	電話番号 74-8105
事業概要		
<p>市内企業が人材確保及び定着を図ることを目的として、厚生労働省が所管する「くるみん」や「えるぼし」等の認定制度を取得する際に係る経費の一部を補助します。</p> <p>・補助率10/10(補助上限額10万円)</p>		
(単位:万円)		
財源	市の負担 50	経費内訳 補助及び交付金 50
		 <p>認定取得のイメージ</p>

拡充	道の駅氷見管理事業費 ＜障がい者等用駐車場整備分＞	194万円 (前年度)
担当課	都市計画課	電話番号 74-8078
事業概要		
<p>車いすでの雨天時の車の乗降は地面や車いすが濡れており、滑りやすく転倒リスクが高いため、事故やけがのリスクを低減するため、道の駅氷見の障がい者等用駐車場に屋根を設置します。濡れない安全な導線を確認することで、介助者の負担軽減と利用者の安全な外出環境を提供します。</p>		
(単位:万円)		
財源	市債 170 市の負担 24	経費内訳 工事請負費 179 その他 15
		 <p>道の駅氷見 障がい者等用駐車場屋根設置箇所</p>


(2) 地域づくり

【防災・減災対策の充実】

新規	除雪DX推進事業費		2,229万円	
			(前年度) -	
担当課 道路課		電話番号 30-7070		
事業概要				
GPS除雪管理システムを導入するとともに、幹線道路などにWEBカメラを設置することにより、除雪対策業務の効率化及び市民サービスの向上を図ります。				
(単位:万円)				
財源	国の負担	555	経費内訳	
	市債	770		委託料
	市の負担	904		2,207
			通信運搬費	
			17	
			光熱水費	
			5	




WEBカメラ設置状況



WEBカメラ画像↓

市道(上田地内)のWEBカメラ


拡充	道路維持補修事業費		100万円
	<冠水センサー設置分>		(前年度) -
担当課 道路課		電話番号 30-7070	
事業概要			
豪雨の際、頻繁に冠水する市道に冠水センサー(水位計付きカメラ)を設置することで、迅速に対応策の検討及び処置を実施します。			
設置箇所: 国道160号アンダーパス(朝日丘地内)他2箇所			
(単位:万円)			
財源	市の負担	100	経費内訳
			100




国道160号アンダーパス(朝日丘地内)


【魅力あるまちづくり】


新規	ひみ大好き若者貢献促進事業費		102万円
			(前年度) -
担当課 未来戦略課		電話番号 74-8190	
事業概要			
氷見市とつながる若者を増やすとともに、その中で氷見市に貢献したいと意欲のある若者による活動を支援して氷見市の活力につなげます。			
市内外の本市とのつながりを希望する19歳から39歳までの方を募集して、登録者には氷見市の最新情報を提供します。			
また、意欲のある活動的な若者のグループによる氷見への貢献・応援活動の企画・運営を支援します。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	102	経費内訳
			100
			使用料及び賃借料
			2



若者がつながるイメージ

拡充	縁結び推進事業費 ＜結婚祝金、移住婚交通費等補助、アプリ活用促進分＞		496万円		
			(前年度) -		
担当課 未来戦略課		電話番号 74-8190			
事業概要					
<p>若年層の市内での結婚を促進するため、市内の新婚世帯(夫婦ともに39歳以下)に対して結婚祝金(ひみPay)を支給します。</p> <p>また、移住婚希望者が氷見市で行われる引き合わせ等に参加するための交通費に対して補助するとともに、県内企業等を対象とした出会い応援アプリ「TOYAMA goen」の導入を支援して、出会いの場の創出につなげます。</p>					
(単位:万円)					
財源	県の負担	58	経費内訳	報償費	379
	市の負担	438		補助及び交付金	117
				 <p>出会いの場の創出</p>	

新規	氷見駅を核としたまちづくり事業費		963万円		
			(前年度) -		
担当課 地域振興課		電話番号 30-2949			
事業概要					
<p>活力とにぎわいのある「ひみ」の創造に向けて、まちづくりの拠点となる氷見駅周辺への流れをつくり、にぎわいを創出するため、「氷見駅周辺まちづくり構想(仮称)」を策定します。</p> <p>また、氷見駅を起点としたまちづくりの推進に向けて、「氷見駅からひみ番屋街までの新交通システム」について、サウンディング型市場調査を実施し、提案をもとに対話・協議を行って検討を進めます。</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	963	経費内訳	委託料	939
				報償費	23
				 <p>氷見駅周辺</p>	

新規	地域活力創造支援事業費 ＜自主事業支援分＞		616万円		
			(前年度) -		
担当課 地域振興課		電話番号 74-8013			
事業概要					
<p>自治会や各種団体が自主的、自発的に実施する魅力的な地域をつくる取組への経費に対して補助をして、将来に希望が持てるまちをつくり、地域の持続性を確保できるように、地域の活力創造を支援します。</p> <p>・補助率2/3(補助上限額50万円ただし事業費10万円以上)</p>					
(単位:万円)					
財源	市の負担	616	経費内訳	委託料	610
				報償費	6
				 <p>BERCH MARCHEの開催</p>	

拡充	城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費	2,320万円
		(前年度) 611万円
担当課	地域振興課	電話番号 30-2949

事業概要

市民の通勤・通学など日常生活に重要な役割を果たしている氷見線・城端線を将来にわたって持続可能な路線とするため、利用の促進や施設の整備に向けて、県や沿線4市、JR西日本、あいの風とやま鉄道等で構成する城端・氷見線活性化推進協議会や城端線・氷見線再構築会議に対して、必要な経費を負担します。

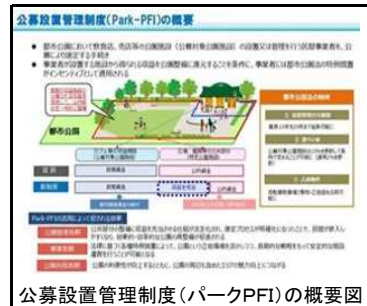


(単位:万円)					
財源	市の負担	2,320	経費内訳	その他負担金	2,320

新規	都市公園民間活力導入検討事業費	67万円
		(前年度) -
担当課	都市計画課	電話番号 74-8076

事業概要

都市公園法改正により、都市公園の再整備や管理運営において、民間事業者等の資金やノウハウを活用できる「パークPFI」の導入が可能となっており、市民サービスの向上や、交流人口・関係人口の維持・拡大に寄与する公園等の再整備に取り組むため、財政負担を軽減しつつ、公園利用者の利便性向上を図ることが期待できる「パークPFI」の導入について検討を行います。



(単位:万円)					
財源	市の負担	67	経費内訳	委託料	67

【中山間地域の振興・過疎対策】


新規	高齢者見守り移動販売支援事業費	70万円
		(前年度) -
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8067

事業概要


日常生活に必要な食料品や日用雑貨品等の購入が困難な中山間地域において、高齢者の見守りの役割も担う移動販売を行う事業者や団体等に対し移動販売車の燃料費や消耗品費、広告費等の必要な経費の一部を支援します。




(単位:万円)					
財源	市の負担	70	経費内訳	補助及び交付金	70

拡充	鳥獣被害防止対策事業費 ＜緊急銃猟対応分＞		29万円		
			(前年度)	-	
担当課		農林水産課	電話番号	30-7088	
事業概要					
人に危険を及ぼすおそれのあるクマなどが人間の生活圏に出没した場合に、迅速かつ安全に対応するため、緊急銃猟で使用する資機材や必要な物品を整備します。					
(単位:万円)					
財源	県の負担	18	経費内訳	委託料	29
	市の負担	11			
				 <p>クマ出没時の緊急対応</p>	

【くらしの充実】

拡充	地域生活基盤整備支援事業費 ＜草刈機等購入助成分＞		400万円		
			(前年度)	-	
担当課		地域振興課	電話番号	74-8013	
事業概要					
人口減少や高齢化等による地域の担い手不足が進行するなか、地域の活動を維持していくために、草刈機や除雪機の購入費及び借上費を補助します。					
<ul style="list-style-type: none"> ・草刈機や除雪機の購入 補助率1/2(補助上限額50万円) ・借上費 補助率10/10(補助上限額10万円)×4日分 					
(単位:万円)					
財源	市の負担	400	経費内訳	補助及び交付金	400
				 <p>草刈作業</p>	

新規	物価高対策生活者支援事業費		1億3,600万円		
			(前年度)	-	
担当課		福祉介護課	電話番号	74-8111	
事業概要					
物価高の影響を受ける低所得世帯及び電子マネーの利用に不慣れな75歳以上の後期高齢者世帯への生活支援として、令和8年1月1日の基準日において氷見市に住民登録のある低所得者世帯及び後期高齢者のみ世帯の世帯主に対し、ひみキトキト商品券を交付します。					
(単位:万円)					
財源	国の負担	13,600	経費内訳	扶助費	12,600
				委託料	857
				その他	143
				 <p>ひみキトキト商品券</p>	

新規 初期救急医療体制推進事業費

324万円

(前年度)

担当課 健康・医療対策課

電話番号 74-8062

事業概要

新たに高岡市急患医療センターに耳鼻咽喉科を開設し、高岡医療圏の3市(高岡市・射水市・氷見市)の耳鼻咽喉科医と公的病院等の医師による当番制を実施することにより、耳鼻咽喉科における初期救急医療体制の維持を目指します。

(単位:万円)

財源	市の負担	324	経費内訳	その他負担金	324





(3) 産業づくり


【持続可能な農林水産業の振興】


新規	食と自然・景観を活かしたまちづくり事業費 ＜ひみ美食倶楽部、食のイベント分＞		1,350万円
			(前年度) -
担当課		ふるさとブランド推進課	電話番号 74-8089
事業概要			
<p>豊かな食の魅力を多角的に発信するため、著名人によるトークショーや「実体験」を組み合わせた付加価値の高い分科会形式の交流会を開催します。また、四季を通じて様々な「食」の小規模イベントの開催により、多くの人々が本市を訪れる機会を創出し、交流・関係人口の拡大につなげます。</p>			
(単位:万円)			
財源	国の負担	411	経費内訳
	市の負担	939	
			補助及び交付金 212
			その他 161
			
			食のイメージ
拡充	漁業就業者確保支援事業費 ＜新規就業者家賃補助分＞		90万円
			(前年度) -
担当課		農林水産課	電話番号 74-8101
事業概要			
<p>人口減少や高齢化の影響で漁業者数が減少しており、経営体を維持していくのが困難な状況となっていることから、市外から新規に漁業経営体に就業した方が、本市に居住した場合に家賃の一部を助成します。</p> <p>＜市外から新規に漁業経営体に就業した方への支援＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家賃補助(補助率1/2、上限3万円/月、最大6か月) 			
(単位:万円)			
財源	市の負担	90	経費内訳
			
			作業風景

【商工業の活力の維持・発展】

新規	若者・女性のキャリアアップ支援事業費 ＜人材マッチング分＞		1,088万円
			(前年度) -
担当課		商工観光課	電話番号 74-8105
事業概要			
<p>市内企業の業務効率化や外注化支援を通じた多様な働き方の創出と、企業ニーズに即した若者や女性等の人材確保・育成及びマッチングの促進を通じて生産性向上と就業機会の拡大を図ることで、人手不足解消に加え、個々の能力を最大限に発揮し継続的に活躍できる環境整備を強力に推進します。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	1,088	経費内訳
			報償費 2
			
			事業のイメージ

拡充	物価高対策消費拡大支援事業費	7,800万円
		(前年度) 2,292万円
担当課 商工観光課		電話番号 74-8105
事業概要		
食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者を支援するため、氷見商工会議所が実施する地域電子通貨「ひみPay」を活用した物価高対策事業に対し、必要な経費を補助します。		
(単位:万円)		
財源	国の負担 7,800	経費内訳 補助及び交付金 7,800
		

拡充	ふるさと納税推進事業費 ＜クラウドファンディング型ふるさと納税分＞	4,000万円
		(前年度) -
担当課 商工観光課		電話番号 84-8105
事業概要		
ふるさと納税返礼品の質量向上や事業者の新規参画促進により地域産業の活性化と認知度向上を図るとともに、特定のプロジェクトへの共感を募るクラウドファンディング型ふるさと納税を導入することで、市内事業者の販路拡大や関係人口の拡大を推進します。		
(単位:万円)		
財源	寄附金 4,000	経費内訳 補助及び交付金 4,000
		

拡充	若者・女性が活躍する企業づくり支援事業費 ＜スポットワーク活用促進分＞	500万円
		(前年度) -
担当課 商工観光課		電話番号 74-8105
事業概要		
人件費高騰等により深刻な人手不足に悩む市内事業者を対象にスポットワーク利用手数料を補助し雇用創出と課題解決を図ります。 ・補助率1/2(補助上限額5万円)		
(単位:万円)		
財源	国の負担 500	経費内訳 補助及び交付金 500
		

【観光振興】

新規	食と自然・景観を活かしたまちづくり事業費 ＜まちづくり計画分＞		1,328万円
			(前年度) -

担当課	ふるさとブランド推進課	電話番号	74-8089
-----	-------------	------	---------

事業概要

「食」と「自然・景観」のブランドの確立と産業振興を目指した「食と自然・景観を活かしたまちづくり計画(仮称)」を策定し、魅力的なまちづくりを進め、賑わいの創出につなげます。

(単位:万円)			
財源	市の負担	1,328	経費内訳
			その他 95



拡充	物価高対策観光需要喚起事業費		4,945万円
			(前年度) 2,208万円

担当課	商工観光課	電話番号	74-8106
-----	-------	------	---------

事業概要

本市への旅行客に対する宿泊割引キャンペーンを実施して宿泊をきっかけとした市内への観光需要を喚起することで、人件費や物価の高騰の影響を受けている宿泊事業者を含めた幅広い事業への経済効果の波及を通して支援します。

(単位:万円)			
財源	国の負担	4,945	経費内訳



拡充	まんがのまちづくり推進事業費 ＜多言語対応分＞		712万円
			(前年度) -

担当課	商工観光課	電話番号	74-8106
-----	-------	------	---------


事業概要


世界的に著名なまんが家・藤子不二雄[Ⓐ]氏の作品を生かしたまんがのまちづくりを推進する取組の中で、インバウンドに対応し、交流人口拡大を図るため、「氷見市 藤子不二雄[Ⓐ] まんがワールドホームページ」や氷見市潮風ギャラリーの展示案内、まちなかの藤子[Ⓐ]氏のまんがキャラクターを用いた観光案内板などの多言語表記対応を実施します。


(単位:万円)			
財源	市の負担	712	経費内訳



【企業誘致・起業支援】

拡充	空き家活用まちづくり事業費 <飲食店等改修補助、相談体制構築、空き家等流通促進報奨金分>	2,689万円	(前年度) -
担当課 未来戦略課		電話番号	74-8190
事業概要			
空き家をまちづくりに活かすため、店舗等への改修経費に対して補助するほか、低価格の空き家における仲介手数料0円空き家バンクへの登録時・成約時の報奨金を拡充します。			
また、IJU応援センターにおいて相談を受け付けた空き家等の問題について、専門家による検討会を開催し、総合的に協議して解決の糸口を回答するなどにより、空き家の増加を抑制します。			
(単位:万円)			
財源	国の負担 1,200 市の負担 1,489	経費内訳	補助及び交付金 2,400 報償費 289
			
		空き家利活用イメージ	

拡充	企業立地推進事業費 <物産展拡充分>	240万円	(前年度) -
担当課 商工観光課		電話番号	74-8105
事業概要			
浅野総一郎翁とゆかりのある企業での、物産展開催を通して関係構築を図り、サテライトオフィス進出や拠点設置等の誘致に取り組みます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担 240	経費内訳	委託料 103 その他旅費 83 その他 54
			
		物産展開催時の様子	

拡充	女性が輝くオフィス進出促進事業費 <視察経費補助分>	20万円	(前年度) -
担当課 商工観光課		電話番号	74-8105
事業概要			
本市への進出検討の初期段階における事業者に対し、視察に係る経費を補助することで、事業者が本市の魅力である豊かな食文化や自然環境を直接体験できる機会を提供し、企業誘致活動を一層強化するとともに、事業者との新たな接点の創出を図ります。			
(単位:万円)			
財源	市の負担 20	経費内訳	補助及び交付金 20
			
		物件視察の様子	

拡充 創業・継業支援事業費＜総合戦略推進創業分＞

1,500万円

(前年度)

担当課 商工観光課

電話番号 74-8105

事業概要



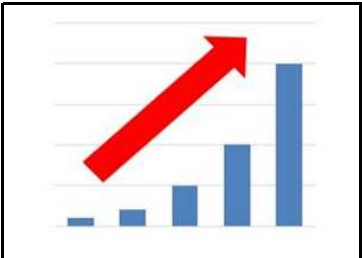
事業者が都市機能誘導区域内に新規出店する場合の改装費等を補助するまちなか空き店舗等出店支援事業補助金について、補助上限額を200万円から500万円に拡充します。

(単位:万円)

財源	市の負担	1,500	経費内訳	補助及び交付金	1,500



3 物価高対策

新規	介護サービス事業者物価高対策支援事業費	1,734万円
	(前年度)	-
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111
事業概要		
<p>物価高の長期化により、経営の圧迫を受ける介護サービス事業者に対して事業が継続できるよう、令和8年4月1日時点の利用定員等を基準として支援金を支給します。</p>		
(単位:万円)		
財源	国の負担 1,734	経費内訳 補助及び交付金 1,734
		 <p>物価高対策支援(介護)</p>
新規	障害福祉サービス事業者物価高対策支援事業費	281万円
	(前年度)	-
担当課	福祉介護課	電話番号 74-8111
事業概要		
<p>物価高の長期化により、経営の圧迫を受ける障害福祉サービス事業者に対して事業が継続できるよう、令和8年4月1日時点の事業所定員に対して支援金を支給します。</p>		
(単位:万円)		
財源	国の負担 281	経費内訳 補助及び交付金 281
		 <p>物価高対策支援(障害)</p>
新規	民間保育所等物価高対策支援事業費	321万円
	(前年度)	-
担当課	子育て支援課	電話番号 74-8116
事業概要		
<p>長期化する物価高騰の影響を受けている民間保育所等に対し、持続的な運営を行えるよう支援することにより、安心して子どもを預けることができる保育環境の維持・継続を図ります。</p>		
(単位:万円)		
財源	国の負担 321	経費内訳 補助及び交付金 321
		 <p>物価高騰のイメージ</p>

新規 畜産業経営持続支援事業費

289万円

(前年度)

担当課 農林水産課

電話番号 74-8086

事業概要

畜産飼料の価格が高騰し、市内の畜産農家の経営を圧迫している状況にあることから、経営安定を図るため、国の飼料価格安定制度の対象にならない粗飼料等の購入費用に対して補助し、畜産業者の事業安定・継続を支援します。



氷見牛の肥育の様子

(単位:万円)

財源	国の負担	289	経費内訳	補助及び交付金	289

新規 漁業経営持続支援事業費

261万円

(前年度)

担当課 農林水産課

電話番号 74-8101

事業概要

物価高等による電気代の高止まりにより、漁業協同組合の経営が圧迫されていることから、経営の安定・事業の継続を図るため、製氷施設や冷凍冷蔵保管施設等を保有する氷見漁業協同組合に対して、増加した電気代の一部を支援します。



魚市場風景

(単位:万円)

財源	国の負担	261	経費内訳	補助及び交付金	261

拡充 学校給食支援事業費
【一部再掲】

1億6,587万円

(前年度)

8,826万円

担当課 学校教育課

電話番号 74-8213

事業概要

物価高騰による食材費の値上がりが続く中、小中学生の学校給食費を全額支援することにより、栄養バランスや量を保った学校給食を提供し、子育て世帯の経済的負担の軽減や、安心して子育てのできる環境づくりにつなげます。



学校給食のイメージ

(単位:万円)

財源	国の負担	16,587	経費内訳	補助及び交付金	16,587

Ⅲ 当初予算の主な事業 (重点事業を除く)

- I 住みたいまち
- II 働きたいまち
- III 育てたいまち
- IV 市民とともにつくる持続可能なまち

I

住みたいまち

- (1) 災害に強い安全・安心なまちづくり
- (2) 誰もが元気に過ごせるくらしの充実
- (3) 快適で住みやすい都市環境の整備
- (4) 人と自然が共生する環境づくり
- (5) 活気にあふれる地域づくり

新規 防火水槽整備事業費

2,950万円

(前年度)

担当課 消防総務課

電話番号 74-8300

事業概要

消防施設整備計画に基づき計画的に防火水槽の整備を行っており、耐震性防火水槽1基(柳田地内)を新設し、消防水利の確保と耐震化を図ります。また、島尾地内の防火水槽1基を撤去します。



防火水槽

(単位:万円)

財源	市債	2,850	経費内訳	工事請負費	2,400
	市の負担	100		委託料	370
				その他	180

拡充 消防自動車購入費

8,064万円

(前年度)

2,322万円

担当課 消防総務課

電話番号 74-8300

事業概要

平成19年に配備された神代分団車を更新し、地域の消防力の維持・強化を図ります。また、常備消防分として安全かつ迅速な対応を可能にするため、平成18年に配備された消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ車に更新し、柳田出張所に配備します。



消防自動車

(単位:万円)

財源	国の負担	1,638	経費内訳	備品購入費	8,062
	市債	6,410		保険料	2
	市の負担	16			

拡充 まちなか整備事業費

30万円

(前年度)

14万円

担当課 都市計画課

電話番号 74-8078

事業概要

人口減少や自然災害の頻発など、社会情勢が大きく変化するなか、持続可能な都市構造を目指し、まちなかの魅力形成と都市活力の向上、賑わいの創出を図るため、コンパクトなまちづくりに関する協議会等への参加や氷見地区(第4期)都市再生整備計画策定にむけた取組を進めます。



魅力形成と賑わい創出

(単位:万円)

財源	市の負担	30	経費内訳	その他旅費	22
				その他負担金	5
				消耗品費	3

拡充 空き家対策事業費

2,917万円

(前年度)

1,937万円

担当課 未来戦略課

電話番号

74-8190

事業概要

今後も増加が見込まれる空き家を抑制するため、危険老朽空き家に対して50万円を上限に解体撤去費を補助し、それには至っていない老朽空き家に対しては30万円を上限に補助します。また、放置すると周辺に危険や悪影響を及ぼす特定空家に対して、法に基づき略式代執行を行うなど、空き家の増加の抑制に取り組みます。



空き家の解体撤去のイメージ

(単位:万円)

財源	国の負担	926	経費内訳	補助及び交付金	2,000
	市の負担	1,991		工事請負費	682
				その他	235

拡充 定住促進事業費

2,210万円

(前年度)

6,225万円

担当課 未来戦略課

電話番号

74-8190

事業概要

定住を促進するため、子育て世帯や新婚世帯、三世帯同居等の住宅取得や住宅リフォーム等に要した経費などに対して補助しています。

令和8年度から、子育て世帯や新婚世帯の住宅取得に対する補助額を50万円に増額するほか、新婚世帯に対する補助の要件を婚姻から3年以内に緩和するなどにより定住を促進します。



定住マイホーム取得支援補助金など

(単位:万円)

財源	県の負担	87	経費内訳	補助及び交付金	2,210
	市の負担	2,123			

新規 並行在来線対策事業費

40万円

(前年度)

担当課 地域振興課

電話番号

30-2949

事業概要

通勤、通学等の日常生活や県外からの観光客、ビジネス客等における交通インフラの維持・確保や、JR西日本から経営分離された並行在来線の運営主体であるあいの風とやま鉄道に対する経営安定に向けて、県や市町村で出資する基金に資金を拠出します。



あいの風とやま鉄道

(単位:万円)

財源	市の負担	40	経費内訳	その他負担金	40
----	------	----	------	--------	----

拡充 NPOバス運営推進事業費 **3,193万円**
(前年度) 2,961万円

担当課 地域振興課 **電話番号 30-2949**

事業概要

中山間地域等の移動手段を確保するため、NPO法人による交通空白地有償運送に係る運行を支援して、地域住民の日常生活に必要なNPOバスの持続的な運行につなげます。
令和8年度から、運行経費に対する補助率を10分の6から10分の7に引き上げ、更なる持続性の確保を図ります。



NPOバス「やまびこ」

(単位:万円)

財源	国の負担	258	経費内訳	補助及び交付金	3,193
	県の負担	695			
	市の負担	2,240			

拡充 生活路線バス維持対策事業費 **62万円**
(前年度) 26万円

担当課 地域振興課 **電話番号 30-2949**

事業概要

バスの利用促進や利用状況の分析等を実施して、市民生活を支える生活路線バスの維持・確保につなげます。
令和8年度から、新たに民間乗合バス事業者の脇～市民病院線等の自主運行路線に対する運行経費に対して補助し、更なる市内交通網の持続性の確保を図ります。



生活路線バス

(単位:万円)

財源	県の負担	7	経費内訳	補助及び交付金	39
	市の負担	55		委託料	22
				その他	1

拡充 持続可能な地域づくり推進事業費 **3,760万円**
(前年度) 2,024万円

担当課 地域振興課 **電話番号 74-8013**

事業概要

地域づくり協議会の未設立地区の設立を支援するほか、設立された協議会の地域づくり計画策定や運営に対する経費、人件費等に対して補助しています。
令和8年度からは、地域づくり計画に基づく取組に対する補助上限額を引き上げ、地域の持続性を確保するとともに地域の活性化につなげます。



うなみんフェスティバルの開催

(単位:万円)

財源	市の負担	3,760	経費内訳	補助及び交付金	3,701
				消耗品費	31
				その他	28

拡充 水路整備地域支援事業費 300万円
(前年度) 150万円

担当課 **ふるさと整備課** 電話番号 30-7071

事業概要

地域住民で構成される地域団体(自治会、町内会等)が自主的・主体的に実施する生活排水路関連整備事業に対して支援し、うるおいとやすらぎに満ちた住みやすく美しい郷土の形成を推進します。

生活に密着した家庭排水路(農業用排水路は除く)の排水不良等を解消するため、水質保全と合わせて快適性の向上を図る事業に対して支援します。



開水路⇒蓋掛水路への整備

(単位:万円)

財源	市の負担	300	経費内訳	その他負担金	300

拡充 氷見の教育魅力化事業費 1,054万円
(前年度) 765万円

担当課 **学校教育課** 電話番号 74-8211

事業概要

ひみ教育魅力化協議会が中心となり、本市の教育の魅力さをさらに高める取組を推進します。

- ①氷見の教育の魅力化のための協議会や教育フォーラムなどイベントの開催
- ②氷見高校「未来講座HIMI学」において地域課題解決のための実践費用などの支援
- ③氷見高校と地域の連携推進のためのコーディネーターの派遣
- ④中学校及び義務教育学校の地域連携コーディネーターの派遣
- ⑤氷見高校生の海外派遣への補助



教育フォーラムで発表する氷見高生

(単位:万円)

財源	市の負担	1,054	経費内訳	委託料	812
				その他役務費	182
				その他	60

拡充 ぶり奨学プログラム事業費 1,789万円
(前年度) 1,546万円

担当課 **未来戦略課** 電話番号 74-8190

事業概要

氷見市で育った子どもが、本市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるように、ぶり奨学助成などを行っています。令和8年度から、新たにぶり奨学助成の対象に富山県・石川県の大学等進学者や公務員就職者を加えるほか、ぶり奨学交流会の参加者同士のつながりや交流が生まれるように、オンラインから対面式に変更し、都市圏でも開催します。また、大学等を卒業した登録者との関係づくりを構築し、卒業後10年間、ライフステージに応じた情報の発信などを行います。



過去の交流会の様子

(単位:万円)

財源	県の負担	5	経費内訳	補助及び交付金	1,721
	市の負担	1,784		通信運搬費	27
				その他	41

拡充 移住促進事業費

7,242万円

(前年度)

1,862万円

担当課 未来戦略課

電話番号

74-8190

事業概要

人口の減少カーブを緩やかにするため、IJU応援センターにおいて、移住希望者に対してきめ細やかな支援を行うほか、移住者の住宅取得や住宅リフォーム等に要した経費などに補助し、移住を促進します。

令和8年度から、IJU応援センターの人員を増員して、体制を強化するほか、家賃補助金や住宅取得時の補助金にかかる新婚世帯の要件を拡充します。

(単位:万円)

財源	国の負担	1,204	経費内訳	補助及び交付金	4,354
	県の負担	325		委託料	1,637
	市の負担	5,713		その他	1,251



Ⅱ

働きたいまち

- (1) 食を生かしたまちづくり
- (2) 持続可能な農林水産業の振興
- (3) 商工業の活力が持続・発展する
まちづくり
- (4) 戦略的な観光の振興
- (5) エネルギーの地産地消や再生可能
エネルギーの利用促進

拡充 氷見農ブランドづくり育成支援事業費

2,113万円

(前年度)

1,116万円

担当課 農林水産課

電話番号

74-8086

事業概要

地域における農産物を活用した一村一品運動や、ブランド米富富富など良質米の生産拡大や農業施設の拡大、農業作業に必要な資格取得を支援し、農産物のブランド化や担い手の確保等により安定した農業経営を推進します。



(単位:万円)

財源	県の負担	563	経費内訳	補助及び交付金	2,113
	市の負担	1,550			

新規 森林整備作業道補修事業費補助金

140万円

(前年度)

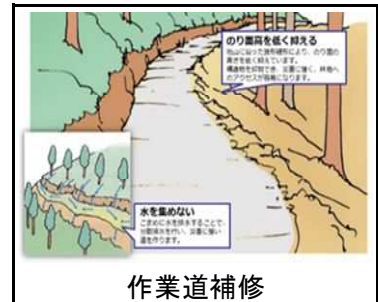
担当課 農林水産課

電話番号

30-7088

事業概要

令和7年度中の豪雨により損壊した森林作業道の復旧のため、森林作業道の整備を行う事業実施主体である森林組合及び林業経営体に対し、当該事業費の一部を県と市が補助するもので仏生寺地内2箇所、桑院地内1箇所の補修を予定しています。



(単位:万円)

財源	県の負担	78	経費内訳	補助及び交付金	140
	市の負担	62			

拡充 創業・継業支援事業費

3,864万円

(前年度)

2,564万円

担当課 商工観光課

電話番号

74-8105

事業概要

経営者の高齢化や後継者不足や能登半島地震の影響等により商業機能が低下していることから、地域経済の活力の維持・向上を目指し、新たな創業者や中心市街地における出店者、既存事業を引き継ぐ事業者に対して支援します。



(単位:万円)

財源	市の負担	3,864	経費内訳	補助及び交付金	3,854
				その他負担金	10

拡充 まちなか活性化事業費

3,789万円

(前年度)

3,590万円

担当課 商工観光課

電話番号

74-8105

事業概要

氷見市ビジネスサポートセンター(Himi-Biz)を運営し、事業者の売上向上に向けて伴走型支援を行います。また応用的・専門的な内容のHimiBizセミナーを実施し、創業者・既存事業者双方の事業の見直し・改善を促します。

合わせてJR氷見駅前を中心に中心市街地にてイベントを企画・実行し、まちなかの賑わいを創出します。

(単位:万円)

財源	市の負担	3,789	経費内訳	補助及び交付金	3,789



駅前イベント「さんさんPARK」

新規 公共施設LED化整備事業費(病院事業会計含む)

2億3,869万円

(前年度)

事業概要

公共施設の照明をLED化します。

対象施設

- ・氷見消防署
- ・獅子舞ミュージアム
- ・市営住宅
- ・公園
- ・保育園未整備箇所
- ・林業研修センター未整備箇所
- ・いきいき元気館未整備箇所
- ・お休み処くまなし
- ・ベンチャースペース氷見
- ・小学校特別教室

(単位:万円)

財源	市債	22,690	経費内訳	工事請負費	23,328
	市の負担	1,131		委託料	541
	その他	48			



LED化イメージ

Ⅲ

育てたいまち

- (1) 結婚・出産しやすい環境づくり
- (2) 仕事と両立できる子育て支援の充実
- (3) 次代を担う子どもの育成
- (4) 芸術文化や学びの充実
- (5) 一人ひとりが尊重される社会の実現

拡充 こども食堂支援事業費

122万円

(前年度)

60万円

担当課 子育て支援課

電話番号

74-8117

事業概要

経済的に困窮している世帯の子どもや保護者の帰宅が遅い家庭の子どもに温かい食事や地域の住民と広く触れ合える居場所を提供する「こども食堂」の活動を維持・継続できるように、事業実施主体に対して食材費等に要する費用の一部を支援します。



(単位:万円)

財源	県の負担	37	経費内訳	補助及び交付金	122
	市の負担	85			

新規 保育所等こども見守り対策整備事業費

30万円

(前年度)

担当課 子育て支援課

電話番号

74-8116

事業概要

保育所等へ性被害防止対策のための施設整備の費用の一部を補助することにより、安心して子どもを預けることができる保育環境の整備を図ります。



(単位:万円)

財源	国の負担	20	経費内訳	補助及び交付金	30
	市の負担	10			

新規 小学校スクールバス購入事業費

2,401万円

(前年度)

担当課 学校教育課

電話番号

74-8211

事業概要

児童の安全で安心な通学手段を確保するために、スクールバスの更新を計画的に実施します。令和8年度は湖南小学校のスクールバス2台の更新を行います。



(単位:万円)

財源	国の負担	780	経費内訳	備品購入費	2,401
	市債	1,280			
	市の負担	341			

IV

市民とともにつくる 持続可能なまち

- (1) 市民主体のまちづくり
- (2) 効率的な行財政運営
- (3) 広域、大学連携の推進

拡充 SDGs推進事業費

122万円

(前年度)

72万円

担当課 未来戦略課

電話番号

74-8011

事業概要

氷見市SDGs未来都市計画に基づきSDGsを推進するとともに、市民や団体、事業者のSDGsに対する理解を深め、SDGsの達成に向けた活動を喚起する取組を実施します。

令和8年度は、氷見市SDGs推進パートナーの交流促進や連携取組を支援するほか、SDGsの達成に向けた目標や主な取組をまとめた「第2期氷見市SDGs未来都市計画」を策定します。



SDGs推進パートナー交流会

(単位:万円)

財源	市の負担	122	経費内訳	委託料	62
				補助及び交付金	30
				その他	30

拡充 行政改革推進事業費

17万円

(前年度)

4万円

担当課 行政改革推進課

電話番号

74-8033

事業概要

行政改革推進市民懇話会の意見・助言を踏まえ、令和4年から令和8年までを計画期間とした行政改革プランの取組状況等の検証を行います。

また、持続的発展が可能な行財政運営と、第9次氷見市総合計画の効果的・効率的な推進に向けて、令和9年度から令和13年度までを計画期間とする行政改革プランを策定します。



行政改革のイメージ

(単位:万円)

財源	市の負担	17	経費内訳	報償費	16
				食糧費	1

拡充 デジタル化推進事業費

2億6,735万円

(前年度)

1億7,135万円

担当課 行政改革推進課

電話番号

74-8201

事業概要

住民票の発行などの20の基幹業務システムにおいて、国の標準準拠システムへの移行を行うほか、地域のデジタル化に向けたスマホ教室の開催や生成AIなどのDXツール等の活用、DX推進リーダーの育成研修の実施等により、地域と行政のDXを推進し、市民生活の利便性の向上及び業務の効率化を図ります。



デジタル化の推進

(単位:万円)

財源	国の負担	19,793	経費内訳	委託料	24,256
	市債	3,440		使用料及び賃借料	2,245
	市の負担	3,502		その他	234

事業概要

名城大学と連携して、氷見高校との共同研究としてイノシシ肉を活用したメニュー開発や中学校での生徒を対象としたLED講座の開催、観光施策に活用するひみ番屋街でのナンバープレート調査などを実施します。

令和8年度は、新たに震災被害が甚大な地区の復興まちづくりに向けた調査・提案を行うとともに、地域からの求めに応じて課題の解決に向けた取組を実施します。

(単位:万円)

財源	市の負担	597	経費内訳	その他負担金	588
				使用料及び負担金	6
			消耗品費	3	



ナンバープレート調査

もっと知りたい・伝えたい
ふるさと氷見の今年の仕事
お金の使われ方

— 令和8年度 わかりやすい予算書 —

発行 富山県氷見市

編集 氷見市総務部財務課

〒935-8686

富山県氷見市鞍川1060番地

TEL 0766-74-8015

FAX 0766-74-4004